

# 天草市立キリシタン資料館年報

ANNUAL REPORT No.4  
2022.4-2023.3

2023年6月

天草市 観光文化部 文化課  
世界遺産・キリシタン資料館係

## ごあいさつ

令和5年春、3年余りのコロナ禍も終わり、5月8日より感染症分類が第2類相当から第5類に移行し、以前と同じ社会生活が営まれるようになった。この間、博物館・資料館は休館、企画展中止などに翻弄された。多くの関係者が、そもそも博物館とは？博物館と市民の繋がりとは？博物館が果たすべき役割とは？など、博物館の在り方について考える機会となったのではないだろうか。

天草市では令和4年4月1日から、天草キリシタン館、天草ロザリオ館、天草コレジヨ館、崎津資料館みなと屋を統括して管理運営するため天草市立キリシタン資料館条例を施行した。これは、平成18年の合併前に設置されていた各施設の特徴を活かし、効率的な情報発信と資料館活動を推進するために行ったものである。資料館の第1の目的は、資料を収集、調査研究し、公開展示することにより地域文化の周知を図ることである。第2の目的は、地域の歴史文化を発信することで、シビックプライドを醸成し地域振興や観光振興に寄与することである。天草市のキリシタン資料館は合併前に第2の目的を主に設置され、観光振興に重きを置いたため、文化遺産や資料が地域の歴史と人々によって育まれたことや、その価値を地域住民に伝える機会が少なかった。今後、他館の事例研修、運営委員会の意見を参考に「地域に根ざし世界に繋がるキリシタン資料館」を目指し、公共施設の管理運営、資料管理を進めたいと考えている。

奇しくも令和5年は、「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」が世界文化遺産に登録され5周年を迎える。世界遺産を構成する「天草の崎津集落」とあわせ、キリシタン資料をご覧いただく機会を提供することは資料館の役割である。また、適性な資料管理と調査を進め、天草キリシタン史のなかで潜伏キリシタンの信仰をご理解いただくことが重要である。今後も、キリシタン資料館4館を巡っていただく取り組みを進めたい。

最後に、令和4年度のキリシタン資料館活動にご協力いただいた皆様、資料や図書をご寄贈いただきました方々に対し深く感謝申し上げます。また、キリシタン資料館セミナーでご講演いただきました大分市文化財課の坪根伸也課長、不知火美術館・図書館の瀬川優希統括マネージャーには、講演概要の掲載をご承諾いただき心より感謝申し上げます。

令和5年6月30日

天草市立キリシタン資料館

館長 平田 豊弘

# 天草市立キリシタン資料館運営委員会

---

令和4年度

- |      |       |                        |
|------|-------|------------------------|
| 委員長  | 安高 啓明 | (熊本大学大学院人文社会科学研究部 准教授) |
| 副委員長 | 林田 龍太 | (熊本県立美術館学芸普及課 課長)      |
| 委員   | 関根 浩子 | (崇城大学芸術学部 教授)          |
|      | 里村 真理 | (宇城市不知火美術館・図書館 学芸員)    |
|      | 大平 宏  | (天草市校長会推薦 御所浦中学校 校長)   |

(敬称略)

---

## 凡例

- 1、本書は、天草市立キリシタン資料館（天草キリシタン館、天草ロザリオ館、天草コレジヨ館、崎津資料館みなと屋）の令和4年度の年報である。
- 2、年報に掲載した写真・文章は各館において撮影・執筆したものを天草キリシタン館学芸員の立石綾（会計年度任用職員）と天草市立キリシタン資料館館長の平田豊弘が編集した。
- 3、年報に掲載した図・表・グラフは立石が制作した。
- 4、資料については、各担当者の氏名を記した。
- 5、本文に掲載した内容については、各施設からの報告をまとめたものである。

# 目次

---

ごあいさつ

天草市立キリシタン資料館運営委員会

凡例

〔天草市立キリシタン資料館〕

【天草キリシタン館】

|                      |    |
|----------------------|----|
| 天草キリシタン館職員 .....     | 4  |
| 施設概要 .....           | 4  |
| 1. 令和4年度事業報告 .....   | 5  |
| (1) 展示活動 .....       | 5  |
| (2) 各機関との連携事業 .....  | 9  |
| (3) 資料館活動 .....      | 10 |
| (4) 教育普及活動 .....     | 11 |
| (5) 視察・研修受け入れ .....  | 18 |
| (6) 令和4年度来館者動向 ..... | 19 |
| 2. 寄贈・購入資料報告 .....   | 21 |
| (1) 寄贈書籍一覧 .....     | 21 |
| (2) 購入書籍一覧 .....     | 24 |
| (3) 寄贈資料一覧 .....     | 25 |
| (4) 購入資料一覧 .....     | 25 |

【天草ロザリオ館】

|                      |    |
|----------------------|----|
| 天草ロザリオ館職員 .....      | 28 |
| 施設概要 .....           | 28 |
| 1. 令和4年度事業報告 .....   | 29 |
| (1) 展示活動 .....       | 29 |
| (2) 各機関との連携事業 .....  | 32 |
| (3) 資料館活動 .....      | 32 |
| (4) 教育普及活動 .....     | 32 |
| (5) 視察・研修受け入れ .....  | 35 |
| (6) 令和4年度来館者動向 ..... | 36 |
| 2. 寄贈・購入資料報告 .....   | 38 |
| (1) 寄贈書籍一覧 .....     | 38 |
| (2) 購入書籍一覧 .....     | 38 |
| (3) 寄贈資料一覧 .....     | 38 |
| (4) 購入資料一覧 .....     | 38 |

### 【天草コレジヨ館】

|                      |     |
|----------------------|-----|
| 天草コレジヨ館職員 .....      | 4 0 |
| 施設概要 .....           | 4 0 |
| 1. 令和4年度事業報告 .....   | 4 1 |
| (1) 展示活動 .....       | 4 1 |
| (2) 各機関との連携事業 .....  | 4 3 |
| (3) 資料館活動 .....      | 4 3 |
| (4) 教育普及活動 .....     | 4 6 |
| (5) 視察・研修受け入れ .....  | 4 9 |
| (6) 令和4年度来館者動向 ..... | 5 0 |
| 2. 寄贈・購入資料報告 .....   | 5 2 |
| (1) 寄贈書籍一覧 .....     | 5 2 |
| (2) 購入書籍一覧 .....     | 5 2 |
| (3) 寄贈資料一覧 .....     | 5 2 |
| (4) 購入資料一覧 .....     | 5 3 |

### 【崎津資料館みなと屋】

|                      |     |
|----------------------|-----|
| 崎津資料館みなと屋職員 .....    | 5 6 |
| 施設概要 .....           | 5 6 |
| 1. 令和4年度事業報告 .....   | 5 7 |
| (1) 展示活動 .....       | 5 7 |
| (2) 各機関との連携事業 .....  | 5 7 |
| (3) 資料館活動 .....      | 5 7 |
| (4) 教育普及活動 .....     | 5 9 |
| (5) 視察・研修受け入れ .....  | 6 0 |
| (6) 令和4年度来館者動向 ..... | 6 1 |
| 2. 寄贈・購入資料報告 .....   | 6 2 |
| (1) 寄贈書籍一覧 .....     | 6 2 |
| (2) 購入書籍一覧 .....     | 6 2 |
| (3) 寄贈資料一覧 .....     | 6 2 |
| (4) 購入資料一覧 .....     | 6 2 |

### 【資料】

|                                                          |     |
|----------------------------------------------------------|-----|
| 1. 天草地域各施設の入館者推移 .....                                   | 6 4 |
| 2. 令和4年度天草キリシタン館企画展関連セミナー<br>「大友宗麟とアルメイダ修道士と天草」講演録 ..... | 6 5 |
| 3. 熊本大学安高啓明研究室による産官学連携事業の紹介 .....                        | 7 4 |
| 4. 令和4年度天草市立キリシタン資料館運営委員会報告 .....                        | 7 6 |
| 5. 天草市立キリシタン資料館条例 .....                                  | 7 8 |

天草キリシタン館  
(令和4年度報告)

## 天草キリシタン館職員

---

### 令和4年度

館長（非常勤特別職） 平田 豊弘

副館長（世界遺産・キリシタン資料館係） 岡部 京美

学芸員（会計年度任用職員） 立石 綾

事務職員（会計年度任用職員） 坂本 みゆき、明瀬 純一、中上 あずさ、  
本田 稔、松本 眞由美、宗像 秀明

#### 【市役所文化課担当】

係長（世界遺産・キリシタン資料館係） 松下 慎司

学芸員（同上） 稲津 貴久

## 施設概要

---

構造 RC造地上2階建（昭和41年8月1日開館、平成22年7月1日リニューアルオープン）

施設面積 1階383.91㎡ 2階613.87㎡

開館時間 8時30分～17時00分（最終入館16時30分）

休館日 火曜日（祝日の場合翌平日 天草四郎陣中旗公開展示中は開館 ※令和4年8月1日より）  
12月30日、31日、1月1日



1階 エントランス



2階 展示室

# 1. 令和4年度事業報告

## (1) 展示活動

国指定重要文化財「りんずじちゃくしよくせいたいひせきずさしもの あまくさしろうじんちゅうき 綸子地著色聖体秘蹟図指物（天草四郎陣中旗）」公開

公開日：令和4年5月1日～7日、8月1日～7日、11月1日～7日、  
令和5年3月1日～7日



国指定重要文化財「天草四郎陣中旗」

「産官学連携事業」展示入れ替え（熊本大学安高啓明研究室）

期 日：令和4年11月20日（日）

天草キリシタン館歴史トピック展

「南蛮紀行 -ポルトガル・スペイン・イタリアと天正遣欧使節-」  
てんしょうけんおうしせつ

期 間：令和4年7月20日（水）～8月29日（月）

内 容：天正遣欧使節が訪れた教会や風景を写真パネルで紹介する。会場ではポルトガルギター奏者の湯浅隆氏、マンドリン奏者の吉田剛士氏によるアコースティックユニット「マリオネット」の演奏映像も上映。



トピック展チラシ



トピック展「南蛮紀行」

## 天草キリシタン館トピック展関連ギャラリートーク「ポルトガルの歴史と食文化」

期 日：令和4年8月7日（日）

10:30～11:30

講 師：<sup>みょうせ</sup>明瀬 <sup>はるひこ</sup>晴彦氏（天草日本ポルトガル協会会員）

参加者：29名

内 容：講師の明瀬氏が実際にポルトガルを訪れたときの写真や映像を見ながら、ポルトガルの歴史や食文化に触れる。当日はAmacufa南蛮村の協力によりポルトガル料理・飲み物の販売や物販が行われ、好評を博した。

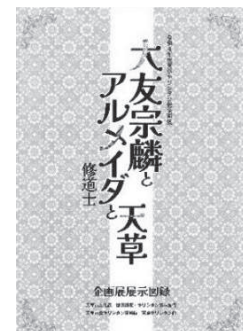


ギャラリートークとポルトガル料理（「ふえじよあだ」左）  
「ばすていしゅ」右」

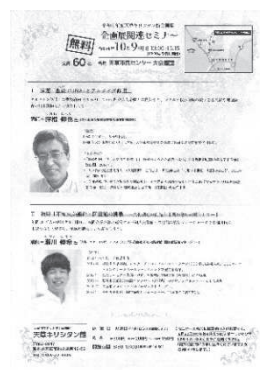
## 天草キリシタン館企画展「大友宗麟とアルメイダ修道士と天草」 <sup>おともそうりん</sup>

期 間：令和4年9月21日（水）～11月28日（月）

内 容：九州地方に多大なる影響を及ぼしたキリシタン大名大友宗麟（義鎮）<sup>よししげ</sup>と天草に初めてキリスト教を伝えたルイス・デ・アルメイダ修道士に注目し彼らの足跡を辿る。大分市歴史資料館、玉名市立歴史博物館ころろピア、カトリック崎津教会などから借用した資料22点を展示。



展示図録



企画展チラシ



「大友宗麟とアルメイダ修道士と天草」展

## ◆展示資料一部紹介



てつじすじきんぞうがんももなりかぶと  
**鉄地筋金象嵌桃形兜（南蛮兜）**  
（大分市歴史資料館所蔵）

本資料は16世紀後半～17世紀初めごろ（桃山時代）の兜で、ヨーロッパの兜を模して日本で制作されたと考えられるもの。左右に鉄地を張り合わせ、桃の形に鉢型を作り、前方中央から後方に一条の筋を立てている。立て筋には金象嵌が施され、前つばに唐草文の彫金（タガネという金工用のみを使い金属に模様などを彫刻すること）を施している。

※『平成27年度特別展 キリスト教王国を夢見た大友宗麟』（大分県立歴史博物館）より一部引用。



やまんば  
**山姥の髪（バテレンの頭髪）**  
（個人蔵/玉名市立歴史博物館こころピア寄託）

玉名市伊倉北方にある墓地には、市の重要有形文化財となっている吉利支丹墓碑がある。この墓地のほど近くにある中山家には、「山姥の髪（バテレンの頭髪）」と書かれた箱に収められた一房の毛髪らしきものが代々伝わっていた。この毛髪については、400年以上経過した西欧系の外国人のものとする見解もあり、1564年に高瀬（玉名市）で没したイエズス会士シルヴァの遺髪であるとする向きもあるが、その真偽はわかっていない。



しろちょうがい  
**白蝶貝製メダイ**  
（カトリック崎津教会所蔵）

白蝶貝で作られた大型のメダイ。一方の面には聖イグナティウス・ロヨラ（イエズス会の創立者の一人で初代総長）を、もう一方の面には十字架・IHS・3本釘などが描かれる。西洋で制作されたものを模倣して日本で作成されたと考えられる。

※『平成27年度特別展 キリスト教王国を夢見た大友宗麟』（大分県立歴史博物館）より引用、一部追加。

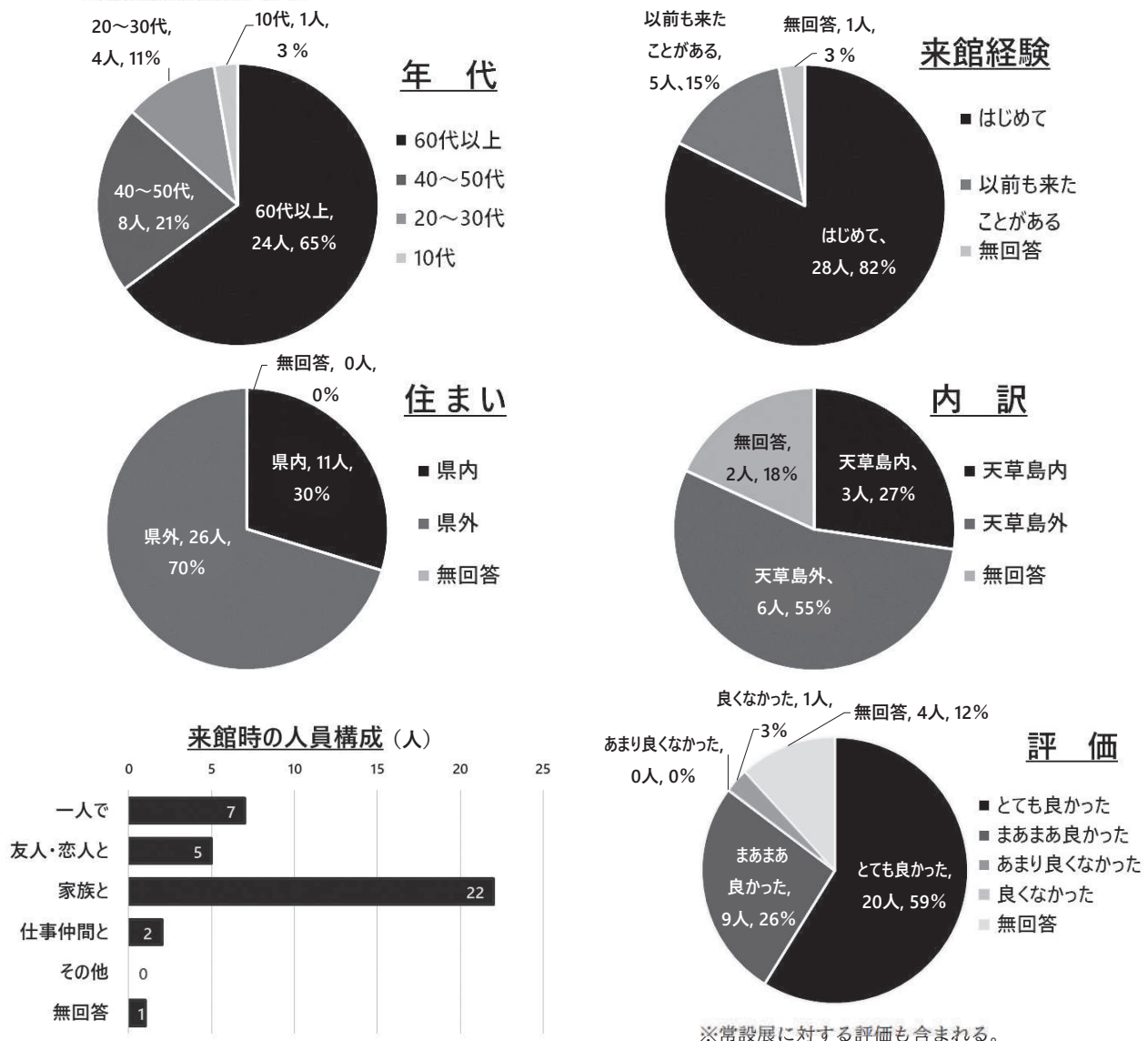
## 令和4年度企画展アンケート集計結果

### 企画展「大友宗麟とアルメイダ修道士と天草」

【展示期間（2022年9月21日～11月28日）開館日数：60日 観覧者数：4900名 回答：34件 回答率：0.7%】

キリシタン館1階多目的室にアンケート用紙と回答箱、記入スペースを設置し集計。観覧者の年代は60代以上が最も多く、次に40～50代が続いた。観覧者の多くは県外からではじめて来館する方が多く、来館経験があると答えた5名のうち4名が県内から、その内2名が天草島内在住の方だった（ほか2名は無回答）。来館者の人員構成は家族連れが最も多かった。評価は8割以上が「良かった」と回答しているが、この評価には常設展に対する感想も含まれている。

#### ◎各設問統計グラフ



### ◎「来館経験あり」内訳

| 過去来館あり | 内 県外 | 内 県内 | “県内”と回答 | 内 島外 | 内 島内 | 無回答 |
|--------|------|------|---------|------|------|-----|
| 5      | 1    | 4    | 4       | 0    | 2    | 2   |

### ◎企画展感想（一部紹介）

- ・ 大友宗麟を知らなかったので勉強になった。
- ・ アルメイダ、宗麟、どちらも気になりながらなかなか足を運べませんでしたが、陣中旗の公開にあわせて見に来ました。ちょうどこの企画展に出会えて良かったです。
- ・ 私たちの年代では島原・天草一揆は表面的な事柄しか知り得ず（特に関西出身な者ですので）色々と未知の事柄を新しく知り得たこと、約 400 年前の事を少しでも知ることができたことは良かったです。
- ・ なぜ幕府がキリスト教を禁止したのかをもっと詳しく書いてほしい。日本の神道や仏教との軋轢以外にも原因があったのでは。
- ・ 歴史を詳しく知ることができて良かったです。
- ・ 改めて島原・天草一揆までの歴史、大友氏のことを知ることができた。

### ◎意見・要望（一部紹介）

- ・ とても綺麗でした。全国旅行支援のクーポンが使えなかったのは残念。
- ・ もう少し見るところがあると良かったです。
- ・ 駐車場がわかりづらい。
- ・ 誰か解説してくれる方がいるとより良いかと。
- ・ もう少しイスを増やしてください。
- ・ 英語での訳が欲しいなと思いました。外国籍の方にもキリスト教がどう伝わって、どう影響したのか知ることができるようにしてあげてください。

## （２）各機関との連携事業

|            |                                      |
|------------|--------------------------------------|
| 4月1日～3月31日 | 島原鉄道株式会社「天草グルメとキリシタン文化を巡る旅」協力 ※入館料減額 |
| 4月1日～3月31日 | 株式会社カッセ・ジャパン「あまくさぐるっとクーポン」協力 ※入館料減額  |
| 11月9日～15日  | 世界糖尿病デー「ブルーライトアップ」協力                 |
| 通年         | 島原鉄道株式会社「サイクルトレイン」専用チケット特典 協力 ※入館料減額 |

### (3) 資料館活動

#### 天草市立キリシタン資料館周遊観覧券販売開始

開始日：令和4年4月1日（金）～

#### 新・天草キリシタン館常設展示図録販売開始

開始日：令和4年4月1日（金）～

#### 天草市キリシタン資料館年報第3号発行

発行日：令和4年6月30日（木）

#### 消防・防災訓練実施

実施日：令和4年7月4日（月）

#### 熊本県立天草拓心高等学校本渡校舎

#### 生活科学科より花の寄贈

寄贈日：令和4年7月25日（月）、  
11月21日（月）

#### 崎津集落世界遺産登録5周年記念

#### オリーブ葉のクリスマスリースプレゼント配付

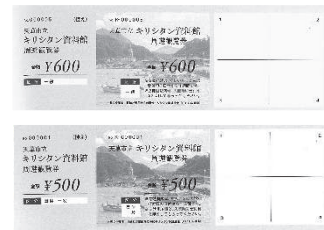
（天草オリーブ園協力）

期 間： 令和4年12月17日（土）～18日（日）

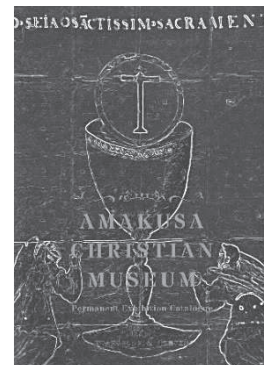
#### 来館者お年玉プレゼント配付（クリアファイル100枚、ボールペン・マーカーペン各50本）

期 間：令和5年1月2日（月）、4日（水）～6日（金）※計4日間配付

#### 手作りしおり・リサイクルバッグ配付（通年）



周遊観覧券（個人/団体）



天草キリシタン館常設展示図録



熊本県立天草拓心高等学校寄贈の花



クリスマスリースプレゼント



来館者お年玉プレゼント



手作りしおり

## (4) 教育普及活動

### ■体験学習

#### わくわく歴史探検隊「天草の陶磁器」

目 的：11月1日から7日までの国指定重要文化財「繪子地著色聖体秘蹟図指物（天草四郎陣中旗）」の公開に併せ天草キリシタン館の見学と周辺の史跡を巡る。今回は天草の「陶磁器」をテーマに窯元（丸尾焼）の見学や絵付け体験（文化交流館）を実施した。

期 日：令和4年11月6日（日）8:30～11:30

参加者：28名



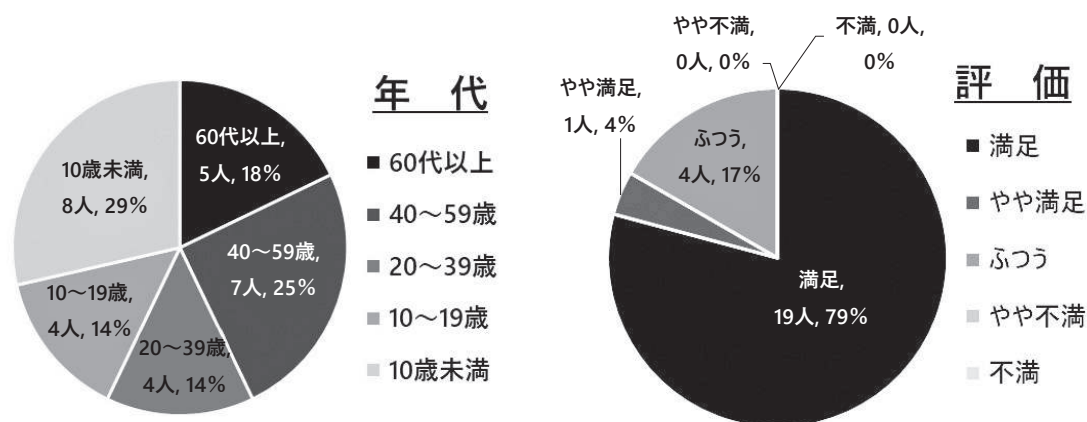
「わくわく歴史探検隊」チラシ



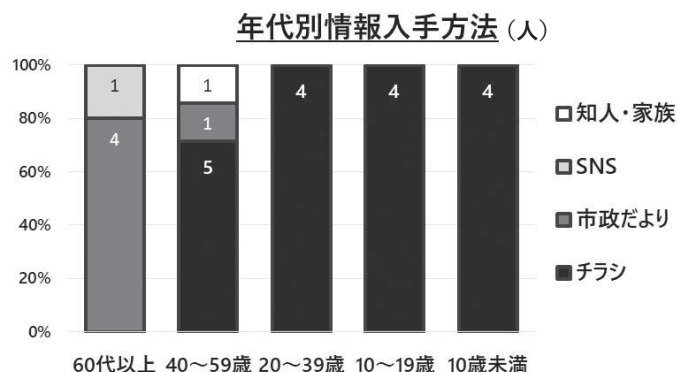
## ◇令和4年度わくわく歴史探検隊アンケート集計結果

【参加者：28名 回答：24件 回答率：86%】

今回のわくわく歴史探検隊は、「焼き物」をテーマに丸尾焼の見学や文化交流館での絵付け体験などを行った。参加者は20歳未満の若年層が最も多く、全体の4割近くを占めた。次いで20～59歳までの参加が多く、そのほとんどは参加した子どもの保護者である。若年層の参加が多かった理由としては、今回の内容に絵付け体験が含まれていたためと考えられる。能動的な経験ができ、なおかつ参加の記念として形あるものが手に残る体験学習を組み込むことで、若年層の参加を促すことができるということがわかった。評価は8割近くが「満足」と回答しており、満足度の高い結果となった。



下図は、年代別にどのような方法でイベントの開催情報を得たかのグラフである。60代以上の方は「市政だより」で情報を得たという回答が最も多く、それ以外の年代は「チラシ」と回答した方が多かった。今回は小・中学校の生徒の参加を促すため、特に小学校へのチラシ配付を優先的に行っており、その効果が表れたと考えられる。20～39歳、40～59歳は生徒の親世代にあたり、子ども経由でチラシを見て開催情報を得たと思われる。このことから、各年代においてどんな情報発信方法が最も効果的かを知ることができる。逆に「SNS」から情報を得たという回答は1件しかなく、特に天草市民をターゲットにしたイベントでは依然として「市政だより」や「チラシ」といった紙媒体による情報発信が必須であることがわかる。



## ◎感想

- ・ 寺や窯元、ギャラリー四季、文化交流館など巡り歴史的なお話しも聞けてためになりました。
- ・ 天草にいるが知らないことが多くあった。詳しく説明していただきありがとうございました。
- ・ 知らなかった歴史を学ぶことができた。
- ・ また来たい。
- ・ 本渡、天草の歴史、知らないことがたくさんありました。1つ1つ丁寧に説明、案内して頂き、多くのことを学ぶことができました。
- ・ キリシタンの貴重なものを見ることができて良かったです。
- ・ 天草で50年生きてきたのに、何も知らない、関心がなかったのだと思い、改めて天草を知ることができた。ありがとうございました。
- ・ とてもわかりやすく、親子で楽しめました。運動不足解消にもなり、また機会があれば参加したいです。
- ・ 最後の石段がきつかったけど、色々知らないことを聞くことができて面白かった。
- ・ 体験が楽しかった。
- ・ 絵付け体験も楽しそうにしていました。
- ・ 天草四郎の関連品を見ることができた。
- ・ 陣中旗を見ることができて良かったです。
- ・ 歩いて持久走の練習にもなったし、天草四郎のことを知ることができた。
- ・ 絵付け体験など初めての体験をすることができて良かったです。
- ・ 色々な天草の歴史を見聞きできて良かったです。作陶体験が良かったです。
- ・ 貴重な陣中旗を見ることができて大変感動しました。丁寧なご説明でわかり易かったです。
- ・ 天草に住んでいながら知らないことが多すぎと感じ、とても勉強になりました。参加させていただき良かったです。
- ・ たのしかった。
- ・ 疲れたけど楽しかったです。
- ・ 天草めぐり、散歩、歴史を楽しめました。

## ◎次回への要望

- ・ 本渡内におけるほかの歴史的建造物など案内していただければと思います。
- ・ 器作り。
- ・ 諏訪神社。
- ・ 天草、本渡の歴史を知りたいので、また別の場所を企画してください。
- ・ 近辺のキリシタン関連のところ。
- ・ 天草の一揆後、天草が復興した様子が知りたいです。佐伊津だけ方言が違うらしいので。
- ・ 茶碗づくりをしてほしいです。
- ・ 今回のような体験があると記念になって良いです。

## ■講演会

企画展「大友宗麟とアルメイダ修道士と天草」

関連セミナー

期 日：令和4年10月9日（日）

13:30～15:15

場 所：天草市民センター2階大会議室

参加者：55名



令和4年度企画展関連セミナー

### ◇講師紹介（所属は当時のもの）



つぼね しんや  
**坪根 伸也 氏**（大分市教育委員会審議監兼文化財課長）

1963年生まれ、大分県出身。1988年大分市役所に入庁。  
現在、大分市教育委員会事務局教育部審議監兼文化財課長。

#### 《主な著書》

- ・「豊後府内（中世大友府内町跡）出土陶磁器からみた消費と流通」（『中近世陶磁器の考古学』第5巻、雄山閣、2017年）
- ・「大友氏の拠点豊後府内」（大庭康時・佐伯弘次・坪根伸也編『九州の中世Ⅲ 戦国の城と館』、高志書院、2020年）など

## 演題Ⅰ：「豊後FUNAIとアルメイダ修道士」

アルメイダ修道士の豊後府内（FUNAI）での活躍や大友宗麟との関係など、キリスト教伝来期の様子を古文書や発掘調査の出土資料により紹介する。



せがわ ゆうき  
**瀬川 優希 氏**（カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社 不知火美術館・図書館統括マネージャー）

1992年生まれ、千葉県出身。2016年早稲田大学卒業後カルチュア・コンビニエンス・クラブ（CCC）株式会社に入社。  
現在、不知火美術館・図書館統括マネージャー、宇城市立図書館館長。

## 演題Ⅱ：「不知火美術館・図書館の挑戦—文化拠点の創造と市民の憩いの場として—」

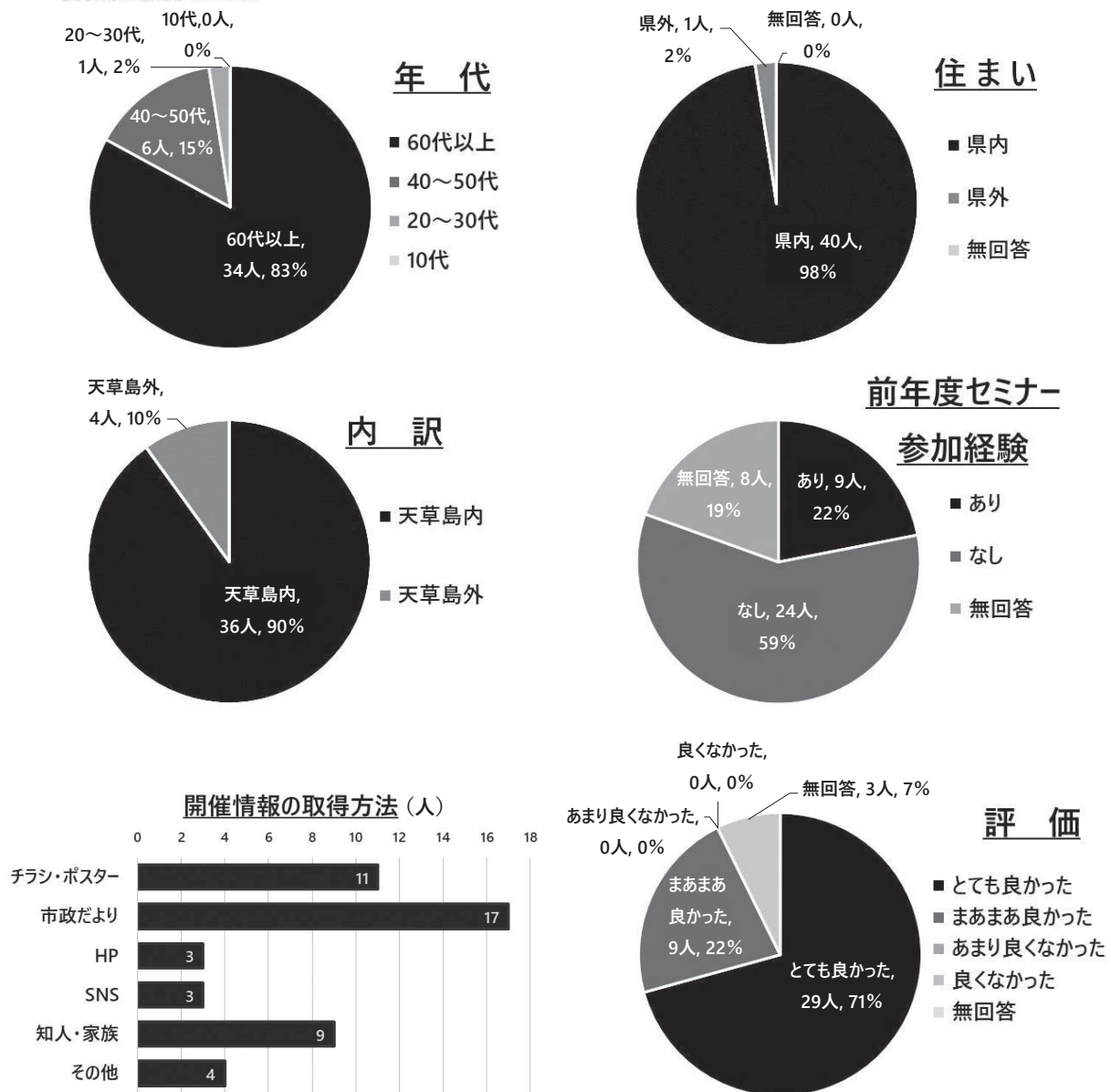
年間70万人の利用者を目指し、民間企業が管理運営する不知火美術館・図書館の市民の方との繋がりや地域貢献について紹介する。

## ◆令和4年度天草キリシタン館企画展関連セミナーアンケート集計結果

【参加者：55名 回答：41件 回答率：75%】

参加者の年代は60代以上が8割以上を占めた。参加者の98%が県内在住、そのうち9割が「天草島内」と回答。前年度に開催されたセミナーへの参加は6割近くが「参加していない」と答え、「参加した」と回答した方と「無回答」がそれぞれ2割前後となった。今回のセミナーでは、坪根氏は豊後でのアルメイダ修道士の活躍や大友宗麟について、瀬川氏は民間企業が管理運営する不知火美術館・図書館について紹介した。セミナーの内容について、回答者の9割以上が「とても良かった」「まあまあ良かった」と答えており、評価は高かった。

### ◇各設問統計グラフ



### ◇感想（一部紹介）

- ・アルメイダ修道士のことでセミナーに参加させていただきましたが、大友宗麟についてあまり知らなかったので勉強になりました。
- ・大分での大友宗麟公について、教育の場でも取り上げられており、天草でもぜひアルメイダなどの学習をしたらと思いました。
- ・大友氏関連の調査・発掘・研究の成果がわかりやすくまとめられており、聴きやすかった。アルメイダ修道士関連年表等の配付資料も充実していて良かった。理解が深まった。
- ・大友氏とアルメイダ修道士、天草との関係、学校の歴史の授業で習っていましたが、深く考えたことはなかったので、今回よくわかりました。先生の説明の仕方も、本を読むだけではなくて、参加者の顔を見ながらの説明でとても良かったです。
- ・不知火美術館・図書館の件では、民営と町の役割分担で経営が成功していること、今後の展望についても述べられていてさらに興味をもった。
- ・公共施設への民間力導入の良い点を知ることができ、特に若い人のパワーとセンスを感じた。
- ・宇城市の取り組みを聞き、天草市の取り組みの甘さが際立った。
- ・不知火美術館・図書館の新たな展開をわかりやすく解説している。
- ・広々とした図書館、うらやましいですね。子どもと大人の勉強をしながらの遊び場ですね。天草にもこんな図書館を作ってほしいです。
- ・不知火美術館・図書館をリニューアルする過程を知ることができてよかった。
- ・図書館利用について、運営の仕方や市民への啓蒙について学ぶことができた。
- ・宇城市のような取り組みを天草市でも実施してほしい。
- ・不知火美術館・図書館の方にきていただき話を聞くことができてよかったが、もう少し二人の話を連携させられたらもっとよかったと思います。

### ◇今後開催してほしい内容（一部紹介）

- ・民営化の在り方や魅力ある図書館・資料館の運営、シャッター通りの銀天街をコーディネートする方法。
- ・天草の歴史、大分の歴史、熊本など九州の歴史について知りたい。
- ・行政施設の在り方や指定管理者制度について。
- ・潜伏キリシタンが天草の地において、長きにわたる潜伏を可能にした理由。潜伏キリシタンの宗教的特色。ローマ教皇の潜伏キリシタンに対する考え方。潜伏キリシタンは本当にキリスト教なのか？
- ・歴史と観光をつなげ、ブランディング化する方法について。

### 《まとめ》

「歴史・文化を学び、地域でどのように活かし継承するか？」行政と民間の役割分担について考える機会となった。

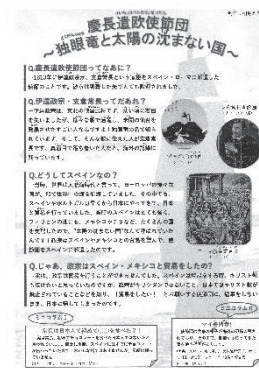
## ■博物館実習・インターンシップ受け入れ

### ◇博物館実習

期 間：令和4年8月22日（月）～ 27日（土）

実習生：龍谷大学 1名

内 容：期間中は天草コレジヨ館・ロザリオ館など市内資料館や宇城市不知火美術館・図書館を見学。各資料館では展示パネルの作成や資料の梱包などについて実習を行った。キリシタン館では事前に用意してもらった資料をもとに、小・中学生用の配付チラシの作成を行った。



博物館実習配布用チラシ

### ◇インターンシップ

期 間：令和4年10月26日（水）～ 28日（金）

実習生：熊本県立天草工業高等学校 情報技術科 3名

内 容：受付業務やワークショップの試作品・配布用しおりなどの制作、御所浦小学校3・4年生（28日見学）への案内業務などを体験。



熊本県立天草工業高等学校インターンシップのようす

## ■市内小中学生見学受け入れ

令和4年度 6校 145人（延べ6回、引率者を含む）

6月23日 天草市立本渡北小学校

10月28日 天草市立御所浦小学校

7月13日 天草市立牛深東小学校

11月11日 天草市立河浦中学校

9月30日 天草市立五和中学校

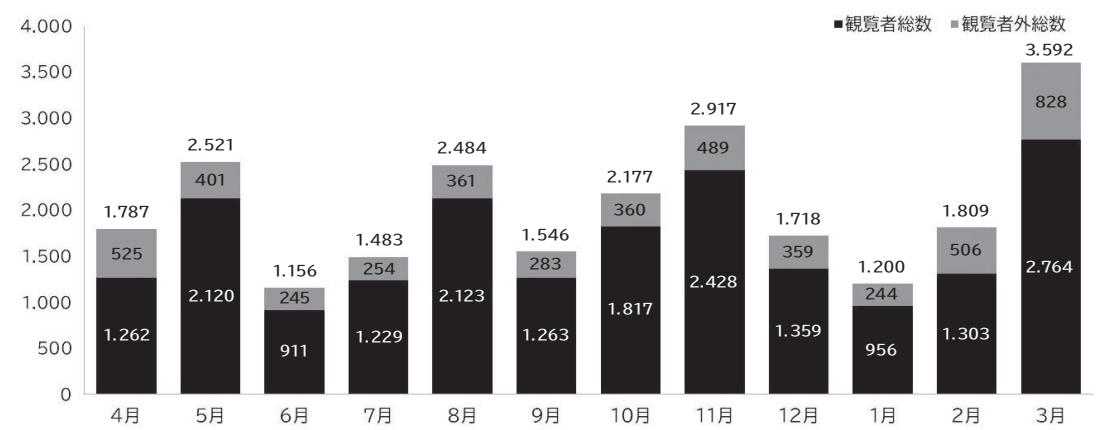
12月 8日 天草市立有明中学校

## (5) 視察・研修受け入れ

令和4年度 25件 147人

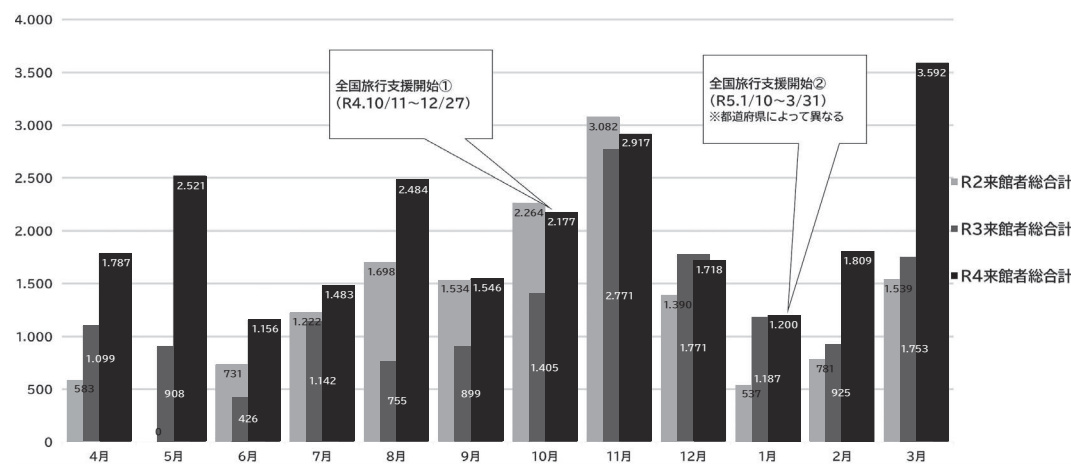
|     |        |                                   |
|-----|--------|-----------------------------------|
| 4月  | 受け入れなし |                                   |
| 5月  |        |                                   |
| 6月  | 8日     | (株)JTB旅行下見                        |
|     | 9日     | 西鉄観光バス株式会社新人バスガイド研修               |
| 7月  | 30日    | JTB名古屋教育事業部南山高等学校教育女子部修学旅行下見      |
|     | 30日    | 阪急交通社ヴェリタス城星学園高等学校修学旅行下見          |
| 8月  | 1日     | 学童トライアングル見学                       |
|     | 2日     | 名鉄観光神戸女学院高等学部修学旅行下見               |
|     | 5日     | 全国自治体病院経営都市議会正副会長・監事・相談役市事務局長会議視察 |
|     | 10日    | 吉田修事務所議員インターンシップ研修                |
|     | 11日    | 駿台学園高等学校修学旅行下見                    |
|     | 18日    | JTB教育第一事業部日本大学豊山女子高等学校修学旅行下見      |
|     | 22日    | 熊本県立大学公共政策研究室見学                   |
|     | 25日    | 大村市（長崎県）企画政策課視察                   |
| 9月  | 受け入れなし |                                   |
| 10月 | 14日    | JTB金沢支店下見                         |
|     | 15日    | 天草宝島案内人の会下見                       |
| 11月 | 4日     | 瀬戸市美術館下見                          |
|     | 16日    | ワールドフレンズ天草視察                      |
|     | 20日    | 天草宝島案内人の会下見                       |
|     | 21日    | 誘致企業（株MORLD）視察                    |
| 12月 | 9日     | 大浦天主堂キリシタン博物館資料撮影・見学              |
| 1月  | 16日    | 磁祖加藤民吉顕彰事業実行委員会（瀬戸市）視察            |
|     | 29日    | 一般社団法人インバウンドガイド協会プライベート講座研修       |
| 2月  | 12日    | 天草市立中央図書館読書イベント講師視察               |
|     | 20日    | 天草宝島案内人の会研修                       |
| 3月  | 2日     | 一般社団法人九州通訳翻訳者ガイド協会ツアー下見           |
|     | 17日    | 国土交通省職員視察                         |

(6) 令和4年度来館者動向 (単位: 人)



|         |       | 4月    | 5月    | 6月    | 7月    | 8月    | 9月    | 10月   | 11月   | 12月   | 1月    | 2月    | 3月    | 合計     |     |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-----|
| 個人      | 一 般   | 1.040 | 1.742 | 702   | 939   | 1.477 | 1.056 | 1.265 | 1.653 | 869   | 724   | 1.025 | 2.083 | 14.575 |     |
|         | 高校生   | 11    | 12    | 0     | 8     | 46    | 3     | 5     | 5     | 5     | 6     | 10    | 31    | 142    |     |
|         | 小・中学生 | 63    | 68    | 15    | 74    | 215   | 16    | 21    | 16    | 38    | 30    | 15    | 117   | 688    |     |
| 団体      | 一 般   | 2     | 37    | 51    | 51    | 36    | 3     | 55    | 114   | 22    | 37    | 34    | 13    | 455    |     |
|         | 高校生   |       |       | 1     |       |       |       | 109   | 45    |       |       |       |       | 155    |     |
|         | 小・中学生 |       |       | 1     |       |       | 21    | 0     | 0     |       | 1     |       |       | 23     |     |
| 周遊券     | 個人    | 一 般   | 22    | 120   | 42    | 40    | 66    | 42    | 66    | 84    | 41    | 36    | 62    | 97     | 718 |
|         |       | 高校生   |       |       |       |       | 1     |       |       |       |       |       |       | 2      | 3   |
|         |       | 小・中学生 |       |       |       | 3     | 4     |       | 1     |       | 2     |       |       | 2      | 12  |
|         | 団体    | 一 般   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        | 0   |
|         |       | 高校生   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        | 0   |
|         |       | 小・中学生 |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        | 0   |
| クーポン支払い | 個人    | 一 般   | 1     | 16    | 43    | 8     | 15    | 2     | 27    | 88    | 70    | 14    | 32    | 42     | 358 |
|         |       | 高校生   |       |       |       |       |       |       |       | 22    |       |       |       | 14     | 36  |
|         |       | 小・中学生 |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        | 0   |
|         | 団体    | 一 般   |       |       |       |       | 23    |       | 20    |       | 61    |       |       | 30     | 134 |
|         |       | 高校生   | 36    |       |       |       |       |       |       | 195   | 100   |       |       | 85     | 416 |
|         |       | 小・中学生 |       |       |       |       |       |       | 97    | 0     | 0     |       |       |        | 97  |
| 無料      | 一 般   | 67    | 117   | 44    | 85    | 179   | 64    | 126   | 184   | 103   | 98    | 113   | 223   | 1.403  |     |
|         | 高校生   | 2     | 1     | 1     | 1     | 3     | 1     |       |       | 3     |       |       | 4     | 16     |     |
|         | 小・中学生 | 18    | 7     | 11    | 20    | 58    | 55    | 25    | 22    | 45    | 10    | 12    | 21    | 304    |     |
| 観覧者総数   |       | 1.262 | 2.120 | 911   | 1.229 | 2.123 | 1.263 | 1.817 | 2.428 | 1.359 | 956   | 1.303 | 2.764 | 19.535 |     |
| 観覧者外総数  |       | 525   | 401   | 245   | 254   | 361   | 283   | 360   | 489   | 359   | 244   | 506   | 828   | 4.855  |     |
| 来館者総合計  |       | 1.787 | 2.521 | 1.156 | 1.483 | 2.484 | 1.546 | 2.177 | 2.917 | 1.718 | 1.200 | 1.809 | 3.592 | 24.390 |     |

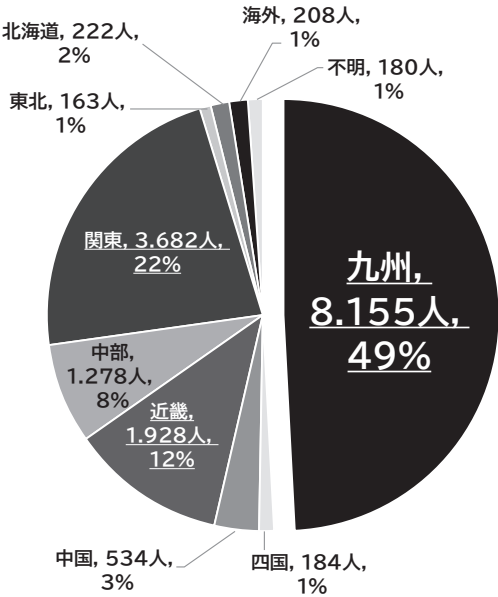
令和2年度・令和3年度・令和4年度来館者数比較



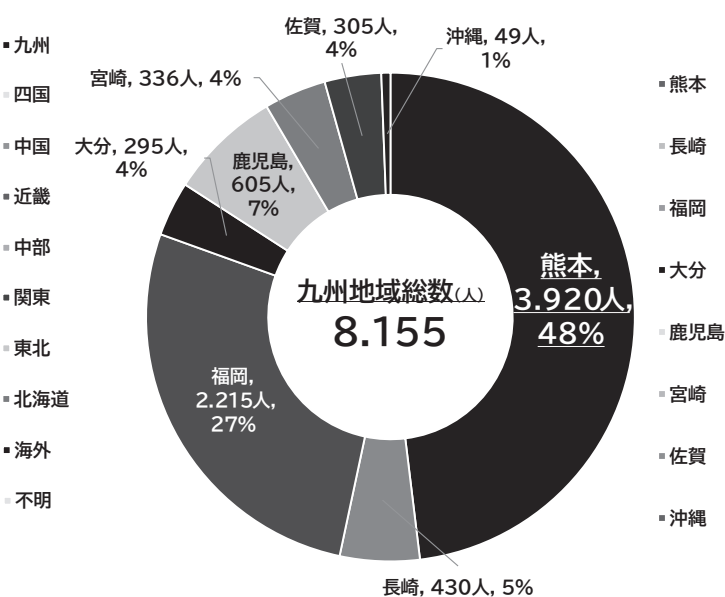
令和4年度都道府県別入館者統計

前年度より引き続き来館者にご協力いただき、都道府県別の入館者数を調査。入館者の傾向は前年度と同様に九州地域からのご来館が最も多く、半数近くを占めた。以下は調査結果である。

◇地域別入館者割合（人，％）



◇九州地域内訳（人，％）



◇都道府県別内訳

|     |       |     |
|-----|-------|-----|
| 北海道 | 222   |     |
|     | 合計(人) | 222 |

|    |       |     |
|----|-------|-----|
| 東北 | 福島    | 64  |
|    | 山形    | 10  |
|    | 宮城    | 46  |
|    | 秋田    | 12  |
|    | 岩手    | 19  |
|    | 青森    | 12  |
|    | 合計(人) | 163 |

|    |       |       |
|----|-------|-------|
| 関東 | 神奈川   | 715   |
|    | 東京    | 1,854 |
|    | 千葉    | 425   |
|    | 埼玉    | 488   |
|    | 群馬    | 30    |
|    | 栃木    | 64    |
|    | 茨城    | 106   |
|    | 合計(人) | 3,682 |

|    |       |       |
|----|-------|-------|
| 中部 | 静岡    | 170   |
|    | 愛知    | 702   |
|    | 岐阜    | 103   |
|    | 福井    | 42    |
|    | 石川    | 47    |
|    | 富山    | 59    |
|    | 新潟    | 34    |
|    | 長野    | 96    |
|    | 山梨    | 25    |
|    | 合計(人) | 1,278 |

|    |       |       |
|----|-------|-------|
| 近畿 | 大阪    | 965   |
|    | 奈良    | 102   |
|    | 京都    | 237   |
|    | 滋賀    | 116   |
|    | 兵庫    | 429   |
|    | 和歌山   | 31    |
|    | 三重    | 48    |
|    | 合計(人) | 1,928 |

|    |       |     |
|----|-------|-----|
| 中国 | 山口    | 122 |
|    | 広島    | 289 |
|    | 岡山    | 86  |
|    | 島根    | 22  |
|    | 鳥取    | 15  |
|    | 合計(人) | 534 |

|    |       |     |
|----|-------|-----|
| 四国 | 香川    | 43  |
|    | 徳島    | 31  |
|    | 高知    | 32  |
|    | 愛媛    | 78  |
|    | 合計(人) | 184 |

|    |       |       |
|----|-------|-------|
| 九州 | 熊本    | 3,920 |
|    | 長崎    | 430   |
|    | 福岡    | 2,215 |
|    | 大分    | 295   |
|    | 鹿児島   | 605   |
|    | 宮崎    | 336   |
|    | 佐賀    | 305   |
|    | 沖縄    | 49    |
|    | 合計(人) | 8,155 |

|       |  |     |
|-------|--|-----|
| 不明    |  | 180 |
| 合計(人) |  | 180 |

|       |  |     |
|-------|--|-----|
| 海外    |  | 208 |
| 合計(人) |  | 208 |

|       |  |        |
|-------|--|--------|
| 合計(人) |  | 16,534 |
|-------|--|--------|

## 2. 寄贈・購入資料報告

### (1) 寄贈書籍一覧

| 書籍                                                                  | 寄贈者                                                        |
|---------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------|
| 熊本大学五高記念館館報第4号                                                      | 熊本大学五高記念館                                                  |
| くまもと文学・歴史館 館報 第7号                                                   | くまもと文学・歴史館                                                 |
| 横溝正史書簡（乾信一郎宛）目録                                                     | くまもと文学・歴史館                                                 |
| 令和3年度文化庁「大学における文化芸術推進事業」実施報告書                                       | 「2025年問題」解決に向けた社会資源を活用した「健康寿命」増進プログラム開発とリンクワーカー人材育成事業実行委員会 |
| 「2022九州産業大学国際シンポジウム」原稿集                                             | 「2026年問題」解決に向けた社会資源を活用した「健康寿命」増進プログラム開発とリンクワーカー人材育成事業実行委員会 |
| 『稲元古墳群』宗像市文化財調査報告書 第81集                                             | 宗像市教育委員会                                                   |
| 『光岡原2』宗像市文化財調査報告書 第82集                                              | 宗像市教育委員会                                                   |
| 『むなかたの文化財 令和元年度文化財保護事業』                                             | 宗像市教育委員会                                                   |
| 『むなかたの文化財 令和2年度文化財保護事業』                                             | 宗像市教育委員会                                                   |
| 令和3年度海の道むなかた館特別展『海人王国宗像』図録                                          | 宗像市教育委員会                                                   |
| 長崎歴史文化博物館研究紀要 第16号                                                  | 長崎歴史文化博物館                                                  |
| 『比較文化研究』第32号（2022年3月） 盛岡城下のキリシタン説話考 一殉教と虎・首塚・ムカデ姫・ウソトキ・伴天連燭台との関連から一 | 盛岡大学短期大学部 助教 丸山ちはや                                         |
| 大分市歴史資料館ニュース vol.124・125・126・127・128                                | 大分市歴史資料館                                                   |
| 『令和3年度特別展（第39回）源氏物語と大友吉統』                                           | 大分市歴史資料館                                                   |
| 『天草のやさきもの』                                                          | 天草市立本渡歴史民俗資料館                                              |
| 平成23-24年度 九州国立博物館文化財修理報告                                            | 九州国立博物館                                                    |
| 「史跡棚底城跡国指定10周年記念誌 天草、このお城がおもしろい！」                                   | 天草市教育委員会                                                   |
| 鈴木秀三郎コレクションⅠ                                                        | 南島原市教育委員会<br>教育長 松本弘明                                      |
| 西南学院大学博物館研究紀要 第10号                                                  | 西南学院大学博物館<br>館長 伊藤慎二                                       |
| 西南学院大学博物館ニュース volume45                                              | 西南学院大学博物館<br>館長 伊藤慎二                                       |
| 御船町文化財調査報告書第8集 堤の本遺跡                                                | 御船町教育委員会                                                   |

| 書籍                                       | 寄贈者                  |
|------------------------------------------|----------------------|
| 歴史の完全学習 2・3 わかる・書ける・考える                  | 株式会社 アフロ             |
| デウスの棄て児                                  | 匿名希望                 |
| 新版キリシタン伝説百話                              | 匿名希望                 |
| 原の城 上巻                                   | 匿名希望                 |
| 原の城                                      | 匿名希望                 |
| 霊廟の扉                                     | 匿名希望                 |
| 南蛮よもやま話                                  | 匿名希望                 |
| 教会巡り in 五島列島                             | 匿名希望                 |
| 「旅はご用心」 江戸のお百姓編 其の五                      | 匿名希望                 |
| コミック版日本の歴史 42 江戸人物伝 天草四郎                 | 匿名希望                 |
| 船の仕事 海の仕事                                | かまくら春秋社              |
| 企画展 能楽伝承 ～熊本 の 能文化～                      | 熊本博物館                |
| 熊本博物館 美術工芸分野 資料整理目録 1 熊本博物館収蔵 陶磁器資料目録    | 熊本博物館                |
| 熊本博物館資料整理目録 3 三宅家文書                      | 熊本博物館                |
| 熊本博物館館報 No. 34 2021年度報告                  | 熊本博物館                |
| 2023 共通テスト直前対策問題集 Vol.13 日本史 B           | 株式会社河合出版             |
| 2023 共通テスト直前対策問題集 Vol.13 日本史 B 解答・解説編    |                      |
| 2023 共通テスト直前対策問題集 Vol.13 日本史 B 分冊セット     | 株式会社河合出版             |
| 天草四郎時貞、真実の預言者                            | 三隈利恵子                |
| 玉名市立歴史博物館ころもピア年報 No. 27 令和3年度(2021)      | 玉名市教育委員会<br>教育長 福島和義 |
| 令和4年度企画展図録『第10回たまな発掘速報展―新発見と再発見』         | 玉名市教育委員会<br>教育長 福島和義 |
| 大分県国東市文化財整備報告書第4集 史跡安国寺集落遺跡再整備(第1期)事業報告書 | 国東市教育委員会<br>教育長 河野盛次 |
| 国東市文化財調査報告書第1集 円重寺遺跡 一内田工場適地造成に伴う発掘調査報告― | 国東市教育委員会<br>教育長 河野盛次 |
| 国東市文化財調査報告書 第3集 岩戸寺遺跡 一之坊・中覚坊伝承地発掘調査報告書  | 国東市教育委員会<br>教育長 河野盛次 |
| 西南学院大学博物館研究叢書 印刷文化の黎明 インクynaブラからキリシタン版まで | 西南学院大学博物館            |
| 西南学院大学博物館年報 第14号 2021                    | 西南学院大学博物館            |
| 西南学院大学博物館ニュース volume46                   | 西南学院大学博物館            |
| 大村市歴史資料館年報 令和元年度・2年度                     | 大村市歴史資料館             |

| 書籍                                                                              | 寄贈者                            |
|---------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------|
| 大村市歴史資料館年報 令和3年度                                                                | 大村市歴史資料館                       |
| 令和3年度大村市歴史資料館特別展図録「石井筆子と近代の群像」                                                  | 大村市歴史資料館                       |
| 50周年記念誌                                                                         | 大分市医師会立 アルメイダ病院                |
| 戦国大名フォーラム in 豊後府内センゴク大名百花繚乱 資料集                                                 | 大分市教育委員会                       |
| おおいたのキリシタン・南蛮文化遺産活用・発信プロジェクト in 大分市/記録集                                         | 大分市教育委員会                       |
| おおいた大友学オンラインセミナー・戦国史シンポジウム in BVNGO(豊後)<br>戦国大名と鉱物資源 硫黄大名 大友・島津 VS 銀大名 毛利・豊臣・徳川 | 大分市教育委員会                       |
| 大友氏館跡発掘20周年シンポジウム「戦国大名大友氏の館と権力」資料集                                              | 大分市教育委員会                       |
| 6年 郷土学習資料『府内から世界へ 大友宗麟』                                                         | 大分市教育委員会                       |
| 夜豆志呂 200号                                                                       | 坂田正充                           |
| 生誕250年 秋月藩御用絵師 斎藤秋圃                                                             | 朝倉市秋月博物館 館長 濱田信也               |
| デイリーサピックス 小学5年 社会 江戸幕府の成立 2022年度版                                               | 株式会社日本入試センター<br>(進学教室サピックス小学部) |
| デイリーサピックス 小学6年 社会 外交史②v 欧米諸国との外交の歴史 2022年度版                                     | 株式会社日本入試センター<br>(進学教室サピックス小学部) |
| 八代の歴史と文化31 町人と百姓の江戸時代～私たちの歴史がここにある～                                             | 八代市立博物館未来の森ミュージアム<br>館長 松井 葵之  |
| 流行歌手 横田良一と「天草小唄」 昭和戦前の日本歌謡史                                                     | 平田豊弘                           |
| 西九州新幹線開業記念特別企画展 新風颯走 かもめ翔ぶ                                                      | 武雄市図書館・歴史資料館<br>館長 溝上正勝        |
| 令和4年度天草ロザリオ館企画展 潜伏キリシタン社会と” 類族”                                                 | 天草市観光文化部文化課<br>世界遺産・キリシタン資料館係  |
| 企画展『俳優 笠智衆』展示図録                                                                 | 玉名市立歴史博物館ころろピア                 |
| 群馬県 最新入試過去問徹底解説 下巻 2022年度分収録                                                    | 株式会社ベネッセコーポレーション               |
| 聖なる軽み 聖書における知の一考察                                                               | 宮夫健太郎                          |
| 第69回 日本伝統工芸展図録                                                                  | 第69回日本伝統工芸展福岡展実行<br>委員会委員長     |
| アルメイダ神父とその時代                                                                    | 玉木譲                            |
| 総合文化誌「KUMAMOTO」第41号                                                             | 一般社団法人くもと文化振興会<br>代表理事 藤好建史    |
| 西南学院大学博物館ニュース volume47                                                          | 西南学院大学博物館<br>館長 伊藤慎二           |
| 西南学院大学博物館研究叢書 キリスト教美術をみとく<br>イエス・キリスト、聖母マリア、諸聖人                                 | 西南学院大学博物館<br>館長 伊藤慎二           |

| 書籍                                           | 寄贈者                                                                          |
|----------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|
| 長崎と天草の潜伏キリシタン ―「禁教社会」の新見地―                   | 安高啓明                                                                         |
| 小学生おもしろ学習シリーズ まんが日本の歴史大辞典                    | 株式会社 西東社                                                                     |
| 写真家・麦島勝の世界 ただ、ひたすら、撮り続けた                     | 八代市立博物館未来の森ミュージアム                                                            |
| 写真家・麦島勝の世界 カメラがとらえた八代の半世紀                    | 八代市立博物館未来の森ミュージアム                                                            |
| 西南学院大学博物館研究叢書 考古学からみた筑前・筑後のキリシタン 掘り出された祈り    | 西南学院大学博物館<br>館長 伊藤慎二                                                         |
| 天草キリシタン史概説                                   | 天草市                                                                          |
| 水俣病 ―その歴史と教訓― 2022                           | 水俣市立水俣病資料館長                                                                  |
| 記録集 「エヴォラ屏風下張り文書」から「エヴォラ大聖堂パイプオルガン」修復へ       | 伊藤玄二郎                                                                        |
| 一本の細い橋 A NARROW BRIDGE 美術でひもとくオランダと日本の交流史    | 松野明久                                                                         |
| 令和4年度南島原市×西南学院大学博物館連携特別展「Real－有馬領内と島原・天草一揆－」 | 南島原教育委員会<br>教育長 松本弘明                                                         |
| Museum 令和4年度 文化庁「大学における文化芸術推進事業」実施報告書        | 「博物館と医療・福祉のよりよい関係づくり」の構築に向けた博物館マネジメント人材育成事業実行委員会<br>緒方 泉（委員長・九州産業大学地域共創学部教授） |
| 熊本県博物館ネットワークセンター紀要 第3号                       | 熊本県博物館ネットワークセンター<br>所長                                                       |
| くまもと文学・歴史館報 第8号                              | くまもと文学・歴史館長 佐藤 信                                                             |
| 熊本県公立高等学校長会（二水会）会誌                           | 熊本県公立高等学校長会                                                                  |
| 黎明の空                                         | 大澤俊作                                                                         |

## (2)購入書籍一覧

| 書籍                    | 購入         |
|-----------------------|------------|
| 綿考輯録 第二巻 忠興公（上） 出水叢書2 | （有）舒文堂河島書店 |
| 綿考輯録 第三巻 忠興公（下） 出水叢書3 | （有）舒文堂河島書店 |
| 綿考輯録 第四巻 忠利公（上） 出水叢書4 | （有）舒文堂河島書店 |
| 綿考輯録 第五巻 忠利公（中） 出水叢書5 | （有）舒文堂河島書店 |
| 綿考輯録 第六巻 忠利公（下） 出水叢書6 | （有）舒文堂河島書店 |
| 綿考輯録 第七巻 光尚公 出水叢書7    | （有）舒文堂河島書店 |

(3)寄贈資料一覧

| 資料名              | 点数 | 寄贈者(敬称略) | 寄贈日         |
|------------------|----|----------|-------------|
| 行器(ほかい)          | 2  | 三宅 洋介    | 2022年4月11日  |
| 陣笠               | 1  | 同上       | 2022年4月11日  |
| 巻物               | 3  | 同上       | 2022年4月11日  |
| 鏡(小)             | 1  | 同上       | 2022年4月11日  |
| 鏡(大)             | 1  | 同上       | 2022年4月11日  |
| ほか付属品            | 14 | 同上       | 2022年4月11日  |
| 香炉               | 1  | 廣川 公子    | 2022年5月20日  |
| 眼科医療器械           | 21 | 武内 秀一    | 2022年5月20日  |
| さじ               | 9  | 同上       | 2022年5月20日  |
| 医服               | 1  | 同上       | 2022年5月20日  |
| 文書その他軸物等         | 14 | 同上       | 2022年5月20日  |
| マリア観音            | 1  | 池田 武史    | 2022年5月20日  |
| 富岡城瓦(片)          | 8  | 同上       | 2022年5月20日  |
| 南蛮風俗絵皿           | 1  | 菅原 一充    | 2022年5月20日  |
| 十字架              | 1  | 碓久 高寛    | 2022年5月20日  |
| マリア観音            | 1  | 金澤 武典    | 2022年5月20日  |
| 銭仏・壁仏            | 2  | 黒川 良子    | 2022年7月7日   |
| 切支丹絵巻            | 14 | 高濱 洋一    | 2022年7月7日   |
| マリア観音(聖母子)       | 1  | 亀井 真理    | 2022年7月7日   |
| 織部燭台             | 1  | 井藤 吉満    | 2022年10月5日  |
| 島原陣実録(全12巻)      | 1  | 田中 愿一    | 2022年10月26日 |
| バルセロスの雄鶏         | 2  | 明瀬 晴彦    | 2022年11月24日 |
| アズレージョ「ベレンの塔」    | 1  | 同上       | 2022年11月24日 |
| アズレージョ「南蛮船」(額入り) | 1  | 同上       | 2022年11月24日 |

行器  
(ほかい)



バルセロスの雄鶏



(4)購入資料一覧

| 資料名 | 点数 | 購入元 | 購入日 |
|-----|----|-----|-----|
| なし  |    |     |     |



天草ロザリオ館  
(令和4年度報告)

## 天草ロザリオ館職員

---

### 令和4年度

館長（非常勤特別職） 平田 豊弘

副館長（世界遺産・キリシタン資料館係） 岡部 京美

事務職員（会計年度任用職員） 松本 泰博、小崎 弘幸、宮崎 美根子、齋藤 幸子、  
平畑 恵美、田中 令子、住友 里恵

#### 【市役所文化課担当】

係長（世界遺産・キリシタン資料館係） 松下 慎司

学芸員（同上） 稲津 貴久

## 施設概要

---

構造 RC造地上一部2階建（昭和63年4月23日開館）

施設面積 1階482.55㎡ 2階129.17㎡

開館時間 8時30分～17時00分（最終入館16時30分）

休館日 水曜日（祝日の場合翌平日）  
12月30日、31日、1月1日



1階 映像ホール



1階 展示ホール

## 1. 令和4年度事業報告

### (1) 展示活動

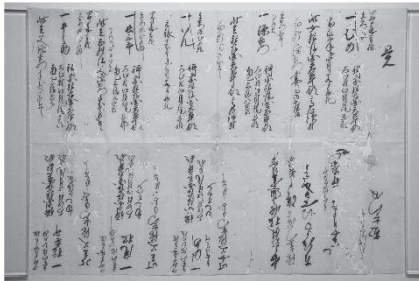
#### 天草ロザリオ館企画展「潜伏キリシタン社会と“類族”」



企画展チラシ

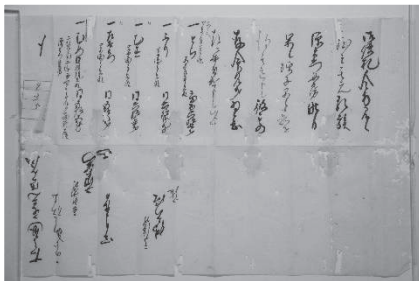
期 間：令和4年11月1日（火）～令和5年2月28日（火）  
 内 容：江戸時代の高浜村（現在の天草町高浜）におけるキリシタン管理の実態を通じて、潜伏キリシタンを取り巻く社会構造を古文書などで紹介。また、令和2年度に天草市と熊本大学・安高啓明研究室が実施した調査で発見されたキリシタンや類族（かつてキリシタンだった者の子孫）に関する資料（古文書）6点を展示。

#### ◆展示資料一部紹介



覚（天草ロザリオ館所蔵）

正徳3（1713）年閏5月19日付で一町田村庄屋市左衛門から高浜村庄屋友右衛門に宛てられた四郎兵衛曾孫である左右衛門の五女“むめ”からの類族根帳の覚書。類族のむめは高浜村百姓源右衛門の妻となり移住、五世にあたる子供たちも類族として管理されることとなった。類族と婚姻した源右衛門も、以降は類族として管理されている。一族の檀那寺は大江村禅宗江月院で、源右衛門とむめとの間には6人の子供（類族五世）があり、病死や同居していることなどを記している。



書状（むめ病死届）

（天草ロザリオ館所蔵）

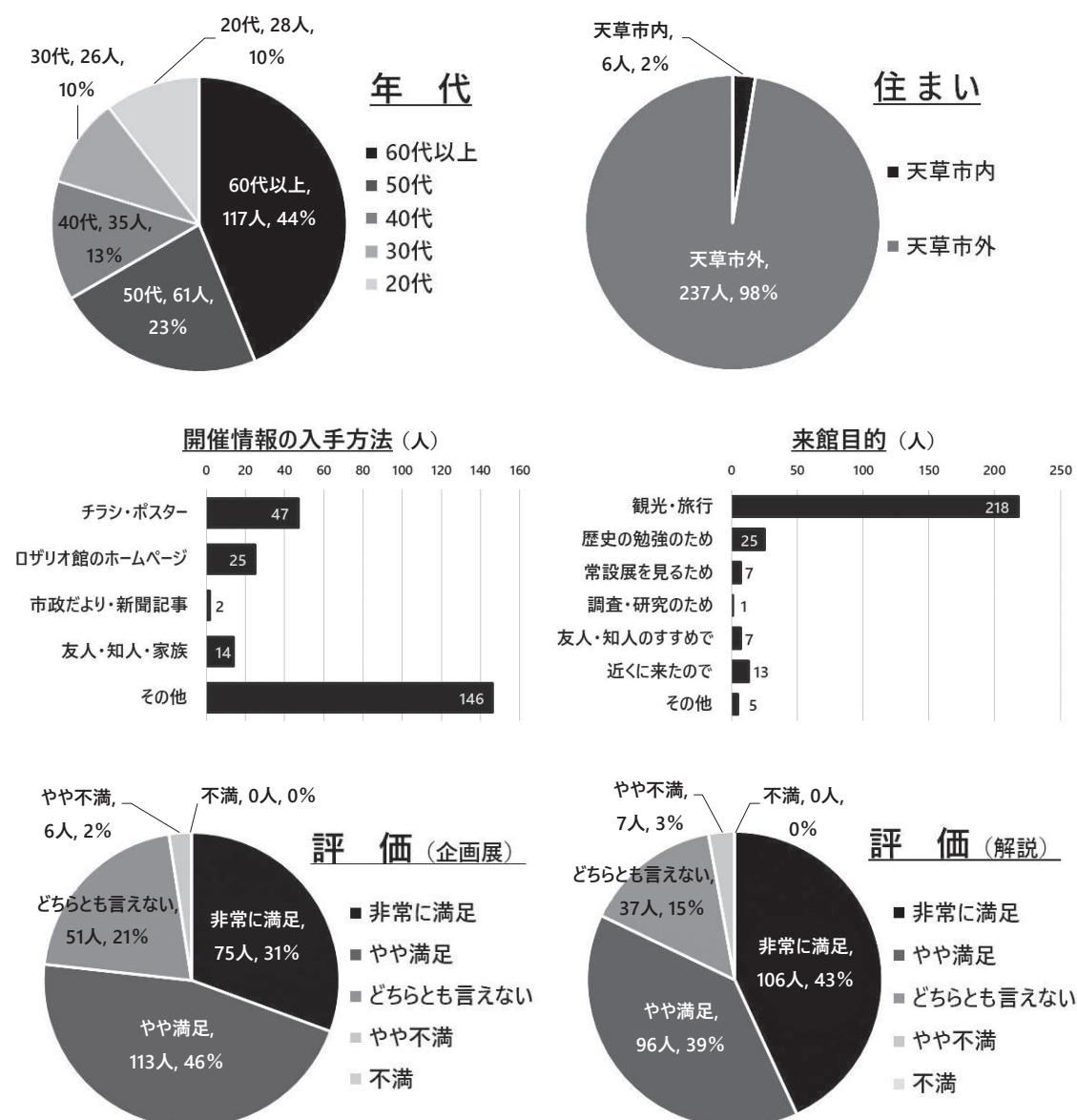
この資料は宝永2（1705）年4月20日付で一町田村市左衛門から高浜村傳右衛門に宛てて類族源右衛門女房むめが死去したことを知らせるとともに、存命する兄弟などを記したものである。むめは宝永2年4月19日に55歳で死去しており、とら（67歳）は安養寺が檀那寺で、ふり（62歳）とむす（61歳）、左太右衛門（58歳）は崇圓寺を檀那寺としていたことが記されている。類族の兄弟は別々の寺院で管理されていることに加え、一町田村ではこれを全て把握していたことがわかる。類族が一人死去すれば、血縁者の全体状況を再確認する体制がとられていたのである。

# ◆令和4年度企画展アンケート集計結果【回答数：245件】

ロザリオ館受付横と企画展示会場入口の2箇所に、アンケート用紙と回答箱を設置し集計。観覧者の割合は、60代以上が全体の4割を占め、次に50代と続いた。観覧者の多くは、天草市外から来館する方がほとんどで、来館目的の多くが観光や旅行で、また、開催情報の入手方法のグラフを見ると、その他の割合が最も多い。

これは推測ではあるが、観覧者の多くが企画展を開催していることを知らずに来館していることが考えられる。このため、周知の手段・方法等を検討していく必要がある。

## ◇各設問統計グラフ



#### ◇感想（一部紹介）

- ・先生と学生が合力した良い展示。
- ・「類族」という概念を知らなかったので大変勉強になった。
- ・類族まで弾圧された歴史がわかり、天草の歴史の大変さが伝わってきた。
- ・「類族」という言葉を知らず、なんとなく「信徒の方々」のようなものかなと思ってきました。改宗後のその後の子孫まで管理されていたことに驚きです。
- ・“類族”というものを初めて知った。キリシタン弾圧の凄まじさを感じた。
- ・もう少しわかりやすく解説して下さると理解しやすい。
- ・企画は良いと思うが、特段目新しい印象は受けなかった。
- ・知識がない自分にとってはマニアックな内容だった。
- ・わかりやすいパネルを増やすべき。
- ・企画の右方展示物から左方へ見に行ったが、最初に左方にある樹形図2つを展示しておく、新出資料の登場人物がよくわかると思う。まず、類族とは？むすめとは誰？どのような位置づけ？ということが順番にわかるように展示すればもっとわかりやすい。あと、新出資料等の書き下し文の原文付の訳があればもっとわかり易いと思う。全体的にわかりやすく、赤のマークなどもありとても良いと思うが、あとひとつわかりやすく展示していただけるとさらに多くの方の目を引き理解を促すと思う。

#### ◇今回の企画展で特に印象に残った展示（一部紹介）

- ・類族の人名管理。
- ・類族・管理方法について。死亡、婚姻等の追跡が現代のようなレベルで行われていたこと。
- ・類族管理の厳しさ。一方で信仰心の厚さ。
- ・一家族ずつ家系図や信教のことが載っている帳付け。
- ・類族の家系図。ここまで管理される恐ろしさを感じた。

#### ◇今後開催してほしい内容・要望等（一部紹介）

- ・長崎、天草にはたくさんの天主堂があり、それぞれ神父様が尽力されていたと思いますが、神父様同士の交流がどのようなものだったか知りたいと思いました。
- ・今のご時世、ネットを通じ広く浅く物事を知ることはできる。万人受けしなくても、掘り下げた内容の企画があっても良いのでは。
- ・「世界が平和で」的な企画もお願いします。
- ・キリシタンの歴史の深掘り。
- ・一部でも良いので、写真撮影可能な資料を集めてコーナーを作ってほしい。

## (2) 各機関との連携事業

|             |                                      |
|-------------|--------------------------------------|
| 4月1日～3月31日  | 島原鉄道株式会社「天草グルメとキリシタン文化を巡る旅」協力 ※入館料減額 |
| 10月1日～3月31日 | 株式会社カッセ・ジャパン「あまくさぐるっとクーポン」協力 ※入館料減額  |
| 通年          | 島原鉄道株式会社「サイクルトレイン」専用チケット特典協力 ※入館料減額  |

## (3) 資料館活動

### 天草市立キリシタン資料館周遊観覧券販売開始

開始日：令和4年4月1日（金）～

### 天草市キリシタン資料館年報第3号発行

発行日：令和4年6月30日（木）

### 旧玩具資料館玩具整理保管

期 間：令和4年10月1日（土）～25日（火）

内 容：令和4年11月1日開催の天草ロザリオ館企画展「潜伏キリシタン社会と“類族”」に向けて、玩具資料館に展示中だった全国の伝統工芸品等を都道府県ごとに分けて整理を行った。

### 来館者お年玉プレゼント配布

期 間：令和5年1月2日（月）～3日（火）、5日（木）

## (4) 教育普及活動

### ■博物館実習・インターンシップ受け入れ

#### ◇博物館実習

期 間：令和4年8月25日（金）

実習生：龍谷大学 1名

## ■講演会

### 企画展「潜伏キリシタン社会と“類族”」関連講演会・ギャラリートーク

期 日：令和4年11月19日（土）13：30～15：00

場 所：天草ロザリオ館映像ホール

参加者：22名

## ◎講師紹介



やすたか ひろあき  
**安高 啓明 氏**（熊本大学大学院人文社会科学研究部准教授）

1978年生まれ、長崎県出身。2007年、中央大学大学院文学研究科博士後期課程修了。専門は日本近世史・法制史、博物館史。現在、熊本大学大学院人文社会科学研究部准教授。

#### 《主な著書》

- ・『新釈犯科帳』全三巻（長崎文献社、2011～12年）
- ・『踏絵を踏んだキリシタン』（吉川弘文館、2018年）など

### テーマ：「古文書から読み取る キリシタンの歴史」

内 容：潜伏キリシタンとかくれキリシタンの違いや今回発見された類族関係文書から判明したこと、天草とキリスト教の歴史について、天草に来島した流人についてご講演いただいた。講演後は、講師の安高氏と熊本大学大学院生を交えてのギャラリートークを行った。



熊本大学大学院生牧野氏による講演

## ◎ギャラリートーク

トークキャスト：安高 啓明氏

牧野 寿美礼氏（熊本大学大学院生）



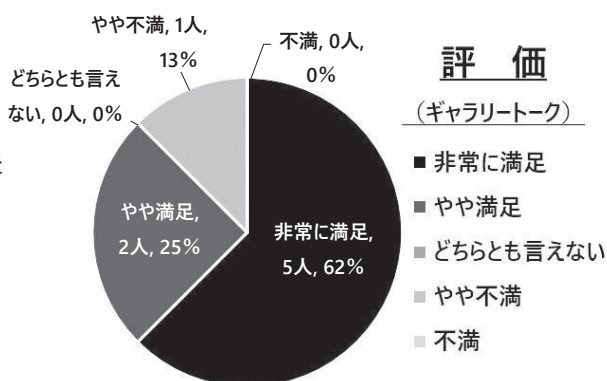
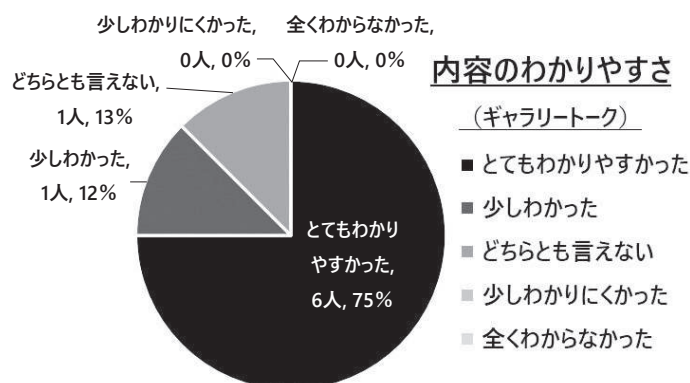
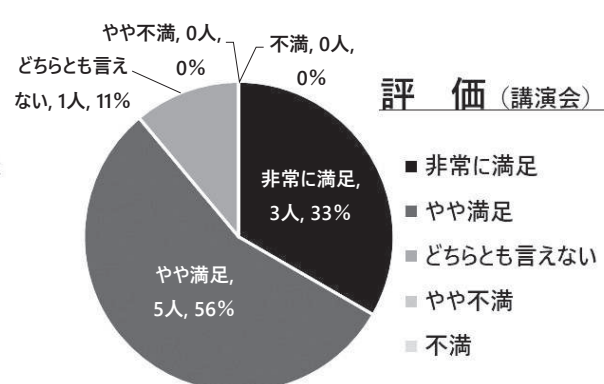
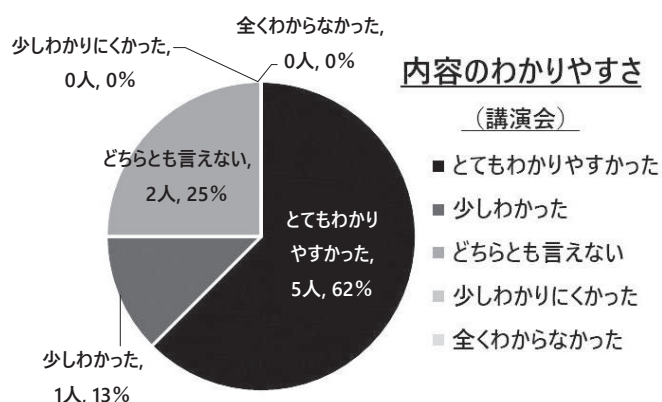
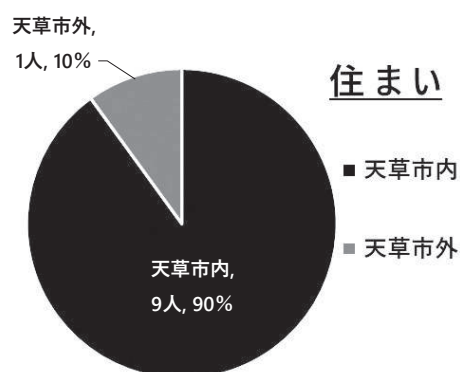
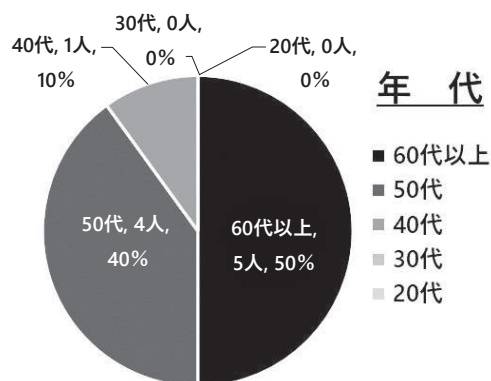
「潜伏キリシタン社会と“類族”」  
関連講演会・ギャラリートーク

## ◆令和4年度講演会・ギャラリートークアンケート集計結果【回答数：10件】

講演会・ギャラリートークのアンケートは、1枚の紙面でまとめて行った。講演会については、内容は「とてもわかりやすい」という回答が多く、評価は「非常に満足」「やや満足した」が約9割の結果となった。

次にギャラリートークについては、内容は「とてもわかりやすい」、評価は「非常に満足」「やや満足」が多く、満足度の高い結果となった。

### ◇各設問統計グラフ



#### ◇講演会感想

- ・ コロナでマスクをしての講演会は聞き取りにくい。書類を持ち帰って勉強します。
- ・ 資料があったので理解できましたが、女性講師の声が小さくてよく聞き取れなかった。
- ・ 場所はコミュニティセンターでも良いのでは？

#### ◇ギャラリートーク感想

- ・ ギャラリートークはよくわかりました。説明も上手でした。2人の先生には感謝です。近くで聞いたのでよくわかりました。ありがとうございました。
- ・ さらに資料を発掘され、日本の潜伏キリシタン等の歴史が明るみになることを願います。
- ・ 類族という言葉を知り、キリシタン禁教の表面的な面しか知らなかったことを知った。
- ・ 宝物を見ながらの説明が大変わかりやすかった。

#### ◇今後開催してほしいイベント・要望等

- ・ 編集をもっと大切にして制作してほしい。
- ・ 古文書については、天草町や河浦の文書をもっと調べて欲しい。
- ・ 早口で聞き取れない所もあった。

#### ■市内小中学生見学受け入れ

令和4年度 9校 556人(延べ11回、引率者を含む)

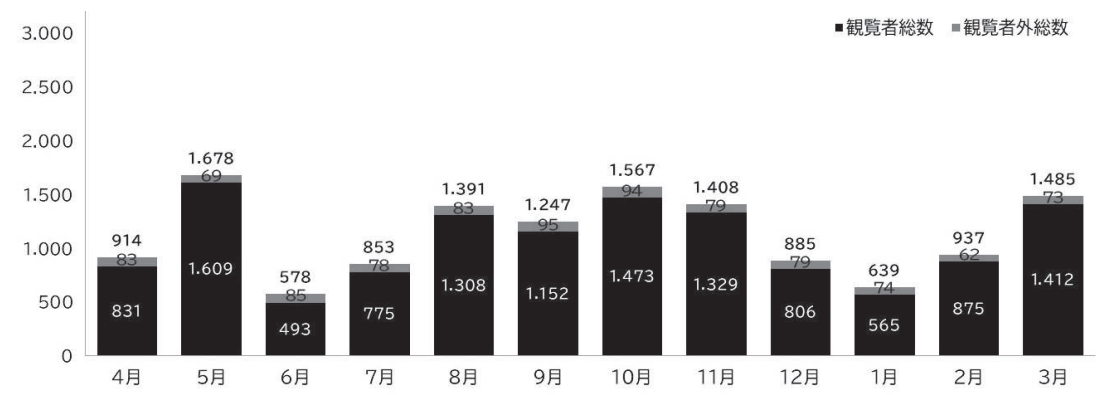
|        |            |        |           |
|--------|------------|--------|-----------|
| 9月26日  | 天草市立河浦小学校  | 11月29日 | 天草市立稜南中学校 |
| 9月27日  | 天草市立御所浦中学校 | 12月8日  | 天草市立有明中学校 |
| 9月30日  | 天草市立五和中学校  | 12月8日  | 天草市立天草小学校 |
| 10月24日 | 天草市立本渡中学校  | 2月28日  | 天草市立栖本中学校 |
| 10月25日 | 天草市立本渡中学校  | 3月10日  | 天草市立新和中学校 |
| 10月27日 | 天草市立本渡中学校  |        |           |

#### (5) 視察・研修受け入れ

令和4年度 2件 4人

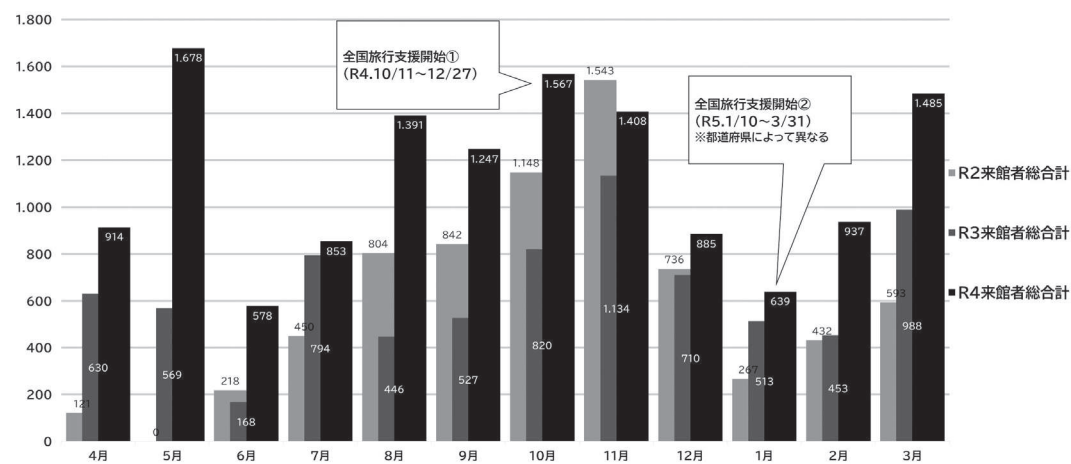
|       |        |             |
|-------|--------|-------------|
| 4月    | 受け入れなし |             |
| 5月    |        |             |
| 6月    |        |             |
| 7月    | 13日    | JTB 修学旅行下見  |
| 8月    | 25日    | 九州産交ツーリズム下見 |
| 9月～3月 |        | 受け入れなし      |

(6) 令和4年度来館者動向 (単位: 人)



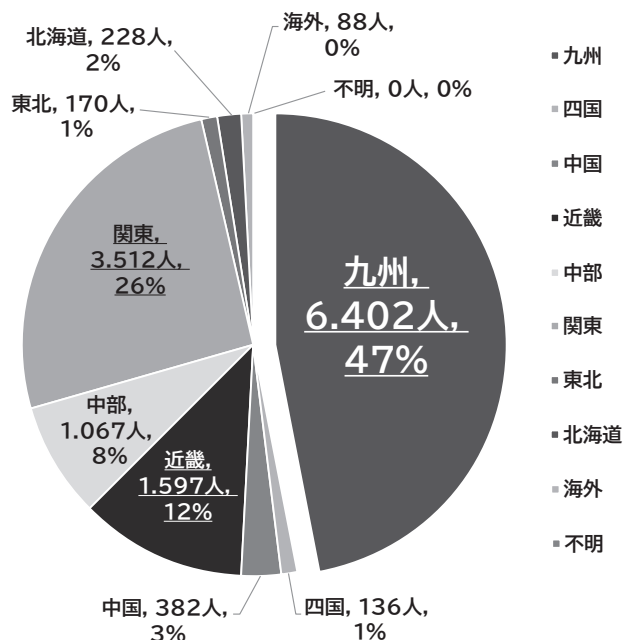
|         |       | 4月    | 5月    | 6月  | 7月  | 8月    | 9月    | 10月   | 11月   | 12月 | 1月  | 2月  | 3月    | 合計     |
|---------|-------|-------|-------|-----|-----|-------|-------|-------|-------|-----|-----|-----|-------|--------|
| 個人      | 一般    | 628   | 1,160 | 390 | 579 | 917   | 691   | 925   | 789   | 503 | 412 | 556 | 785   | 8,335  |
|         | 高校生   | 3     | 6     |     | 4   | 25    | 5     | 1     | 3     | 1   | 4   | 6   | 16    | 74     |
|         | 小・中学生 | 20    | 43    | 3   | 31  | 131   | 11    | 10    | 8     | 16  | 17  | 10  | 35    | 335    |
| 団体      | 一般    | 9     | 62    | 7   | 4   | 5     | 8     | 5     | 8     | 4   | 7   | 10  | 32    | 161    |
|         | 高校生   |       |       |     |     |       | 187   |       |       |     |     |     |       | 187    |
|         | 小・中学生 |       |       |     |     |       |       |       |       |     |     |     |       | 0      |
| 周遊券     | 個人    | 一般    | 8     |     | 9   | 5     | 2     | 2     | 6     | 3   | 4   | 1   | 66    | 106    |
|         |       | 高校生   |       |     |     |       |       |       |       |     |     |     |       | 0      |
|         |       | 小・中学生 |       |     |     |       |       |       |       |     |     |     | 7     | 7      |
|         | 団体    | 一般    |       |     |     |       |       |       |       |     |     |     |       | 0      |
|         |       | 高校生   |       |     |     |       |       |       |       |     |     |     |       | 0      |
|         |       | 小・中学生 |       |     |     |       |       |       |       |     |     |     |       | 0      |
| クーポン支払い | 個人    | 一般    | 18    |     |     |       |       | 11    | 31    | 15  |     |     |       | 75     |
|         |       | 高校生   |       |     |     |       |       |       | 5     |     |     |     |       | 5      |
|         |       | 小・中学生 |       |     |     |       |       |       |       |     |     |     |       | 0      |
|         | 団体    | 一般    |       |     |     | 6     |       |       |       |     |     |     | 30    | 36     |
|         |       | 高校生   |       |     |     |       |       |       |       |     |     |     |       | 0      |
|         |       | 小・中学生 |       |     |     | 21    |       |       |       |     |     |     |       | 21     |
| 無料      | 一般    | 143   | 311   | 92  | 139 | 180   | 160   | 255   | 377   | 209 | 118 | 292 | 411   | 2,687  |
|         | 高校生   | 4     | 1     |     | 1   | 4     | 3     |       | 4     |     |     |     | 6     | 23     |
|         | 小・中学生 | 6     | 18    | 1   | 8   | 14    | 85    | 264   | 98    | 55  | 3   |     | 24    | 576    |
| 観覧者総数   |       | 831   | 1,609 | 493 | 775 | 1,308 | 1,152 | 1,473 | 1,329 | 806 | 565 | 875 | 1,412 | 12,628 |
| 観覧者外総数  |       | 83    | 69    | 85  | 78  | 83    | 95    | 94    | 79    | 79  | 74  | 62  | 73    | 954    |
| 来館者総合計  |       | 914   | 1,678 | 578 | 853 | 1,391 | 1,247 | 1,567 | 1,408 | 885 | 639 | 937 | 1,485 | 13,582 |

令和2年度・令和3年度・令和4年度来館者数比較

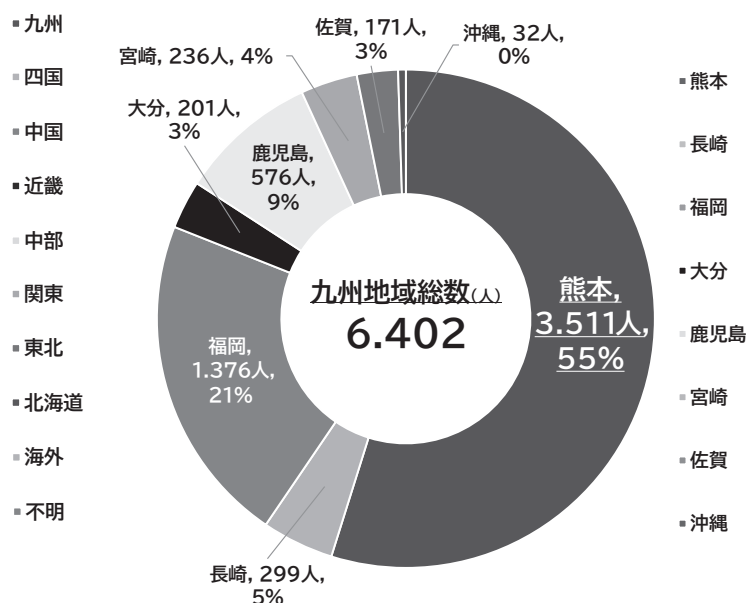


## 令和4年度都道府県別入館者統計

### ◇地域別入館者割合（人，％）



### ◇九州地域内訳（人，％）



### ◇都道府県別内訳（人）

|       |     |
|-------|-----|
| 北海道   | 228 |
| 合計(人) | 228 |

|       |    |     |
|-------|----|-----|
| 東北    | 福島 | 37  |
|       | 山形 | 9   |
|       | 宮城 | 76  |
|       | 秋田 | 9   |
|       | 岩手 | 24  |
|       | 青森 | 15  |
| 合計(人) |    | 170 |

|       |     |       |
|-------|-----|-------|
| 関東    | 神奈川 | 770   |
|       | 東京  | 1,843 |
|       | 千葉  | 340   |
|       | 埼玉  | 370   |
|       | 群馬  | 30    |
|       | 栃木  | 55    |
|       | 茨城  | 104   |
| 合計(人) |     | 3,512 |

|       |    |       |
|-------|----|-------|
| 中部    | 静岡 | 204   |
|       | 愛知 | 519   |
|       | 岐阜 | 88    |
|       | 福井 | 23    |
|       | 石川 | 39    |
|       | 富山 | 35    |
|       | 新潟 | 40    |
|       | 長野 | 93    |
|       | 山梨 | 26    |
| 合計(人) |    | 1,067 |

|       |     |       |
|-------|-----|-------|
| 近畿    | 大阪  | 692   |
|       | 奈良  | 107   |
|       | 京都  | 188   |
|       | 滋賀  | 91    |
|       | 兵庫  | 439   |
|       | 和歌山 | 28    |
|       | 三重  | 52    |
| 合計(人) |     | 1,597 |

|       |    |     |
|-------|----|-----|
| 中国    | 山口 | 106 |
|       | 広島 | 181 |
|       | 岡山 | 83  |
|       | 島根 | 7   |
|       | 鳥取 | 5   |
| 合計(人) |    | 382 |

|       |    |     |
|-------|----|-----|
| 四国    | 香川 | 39  |
|       | 徳島 | 25  |
|       | 高知 | 27  |
|       | 愛媛 | 45  |
| 合計(人) |    | 136 |

|       |     |       |
|-------|-----|-------|
| 九州    | 熊本  | 3,511 |
|       | 長崎  | 299   |
|       | 福岡  | 1,376 |
|       | 大分  | 201   |
|       | 鹿児島 | 576   |
|       | 宮崎  | 236   |
| 九州    | 佐賀  | 171   |
|       | 沖縄  | 32    |
| 合計(人) |     | 6,402 |

|       |    |
|-------|----|
| 海外    | 88 |
| 合計(人) | 88 |

|       |   |
|-------|---|
| 不明    | 0 |
| 合計(人) | 0 |

合計(人) 1,3582

## 2. 寄贈・購入資料報告

### (1)寄贈書籍一覧

| 書籍                      | 寄贈者   |
|-------------------------|-------|
| 長崎と天草の潜伏キリシタン「禁教社会」の新見地 | 安高 啓明 |

### (2)購入書籍一覧

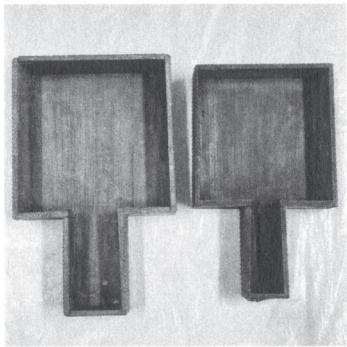
| 書籍 | 購入 |
|----|----|
| なし |    |

### (3)寄贈資料一覧

| 資料名       | 点数 | 寄贈者   | 寄贈日       |
|-----------|----|-------|-----------|
| 丸鏡        | 1  | 富澤 俊朗 | 令和4年10月5日 |
| 木箱(深蓋付杉箱) | 2  | 同上    | 同上        |



円鏡



木箱（深蓋付杉箱）

### (4)購入資料一覧

| 資料名 | 点数 | 寄贈者 | 寄贈日 |
|-----|----|-----|-----|
| なし  |    |     |     |

天草コレジヨ館  
(令和4年度報告)

## 天草コレジヨ館職員

---

### 令和4年度

館長（非常勤特別職） 平田 豊弘  
副館長（世界遺産・キリシタン資料館係） 岡部 京美  
事務職員（会計年度任用職員） 八谷 小百合、丸山 淳、梅田 いつ子、玉木 譲  
出永 美喜男

### 【市役所文化課担当】

係長（世界遺産・キリシタン資料館係） 松下 慎司  
参事（同上） 中山 圭

## 施設概要

---

構 造 RC造一部2階建

（昭和62年3月25日新築、平成2年5月12日開館、平成25年11月30日リニューアルオープン）

施設面積 1階921.75㎡ 2階511.91㎡

開館時間 8時30分～17時00分（最終入館16時30分）

休館日 木曜日（祝日の場合翌平日）  
12月30日、31日、1月1日



1階 エントランス



1階 展示室

## 1. 令和4年度事業報告

### (1) 展示活動

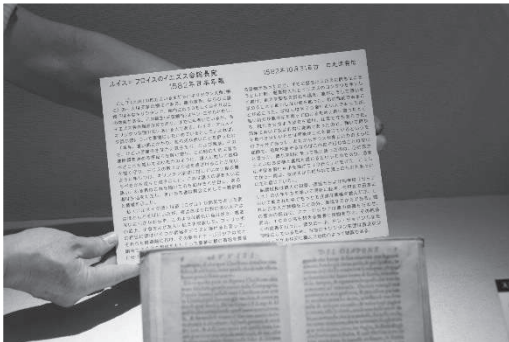
#### コレジヨ館南蛮展示室展示更新

更新日：令和4年7月14日（木）※15日（金）より公開スタート。

内 容：天草コレジヨ館では、常設展の展示内容を見直し、新たな収蔵資料を中心に常設展を更新した。展示では、コレジヨで学んだ天正遣欧使節に関する書や日本で初めて印刷された日本語と西洋言語の翻訳辞書『羅葡日対訳辞典』に関する資料など、貴重な品を多く展示し、解説もわかりやすい内容にリニューアルした。

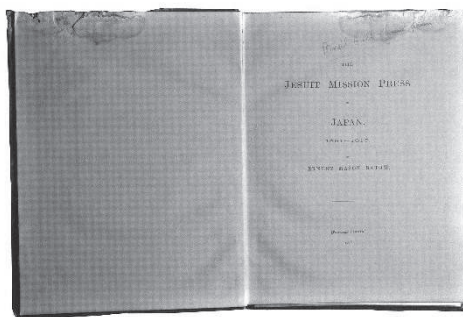
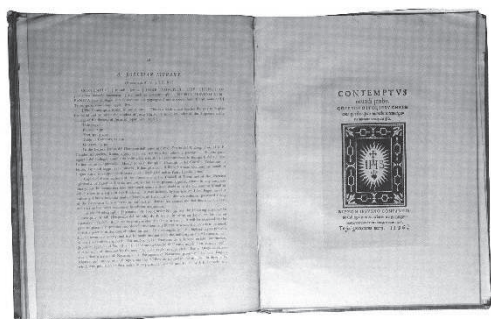
作業内容：展示物入れ替え、解説大パネル更新・資料キャプション作成

- ①天草氏の起こり
- ②アルメイダがもたらしたキリスト教
- ③花開く南蛮文化
- ④天正遣欧使節と天草コレジヨ
- ⑤日本初の活版印刷



天草コレジヨ館南蛮展示室展示更新

## ◆展示資料一部紹介

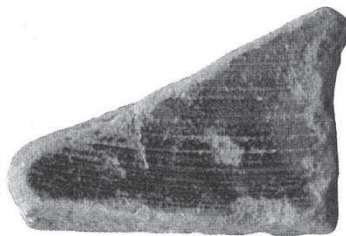
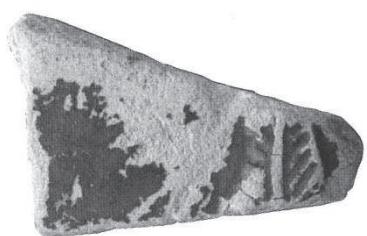


アーネスト・メイスン・サトウ著/バジル・ホール・チェンバレン旧蔵

### 『1591年から1610年の日本におけるイエズス会出版物』

(天草コレジヨ館所蔵)

開国後の日本研究者としても著名なイギリスの外交官アーネスト・サトウによるキリシタン版の紹介・解説書。日本での外交官としての勤務を終えたサトウは、帰国後の1887～88年にかけてヨーロッパ各地の図書館をめぐり歩き、イエズス会が日本で出版したキリシタン版の原著が存在することを突き止めた。本書はその報告書で、天草コレジヨで刊行されたものとして「平家物語」や「伊曾保物語」など数点を紹介している。また、本書中表紙の上端には「Basil Hall Chamberlain」の署名が残されており、サトウと同じ日本研究者のチェンバレンの旧蔵本であることがわかる。2人の研究者の親交を示す資料としても歴史的価値が高い。



馬場遺跡出土 かなんさんさいちょうかもん 華南三彩貼花文壺小片 (天草市教育委員会蔵)

令和3年の河浦町信福寺前<sup>しんぷくじ</sup>(馬場遺跡)の試し掘り調査で出土したもの。本資料に伴う遺構は見つかっていない。小さな破片だが葉脈文を確認することができ、華南三彩貼花文壺の破片と考えられる。出土地である信福寺は天草氏の菩提寺として知られる。表面に花や葉などの文様が貼り付けられた華南三彩陶器の壺は、通称トラディスカント壺と呼ばれ、その鮮やかな色彩と端正なプロポーションから世界各地で愛され、日本のみならず国際的に流通した。

## (2) 各機関との連携事業

|             |                                      |
|-------------|--------------------------------------|
| 4月1日～3月31日  | 島原鉄道株式会社「天草グルメとキリシタン文化を巡る旅」協力 ※入館料減額 |
| 10月1日～3月31日 | 株式会社カッセ・ジャパン「あまくさぐるっとクーポン」協力 ※入館料減額  |
| 通年          | 島原鉄道株式会社「サイクルトレイン」専用チケット特典協力 ※入館料減額  |

## (3) 資料館活動

### 天草コレジヨ館入館料改定

期 日：令和4年4月1日（金）～

### 天草市立キリシタン資料館周遊観覧券販売開始

開始日：令和4年4月1日（金）～



天草コレジヨ館新チケット

### ワールドフレンズ天草 西洋古書の翻訳について打合せ

期 日：令和4年5月9日（月） 13:00～16:00

### 消防・防災訓練実施

実施日：令和4年6月27（月）

### 七夕飾り

期 日：令和4年7月4日（月）



七夕飾り

### みつばちラジオ公開生放送

「もうすぐお昼！ハニカムランド！拡大版 公開生放送 in 天草コレジヨ館」

期 日：令和4年8月19日（金）

場 所：天草コレジヨ館1階ホール

出 演：中山 圭（天草市観光文化部文化課参事）

内 容：天草コレジヨ館のリニューアルと  
天草本『羅葡日対訳辞典』を紹介。



公開収録の様子

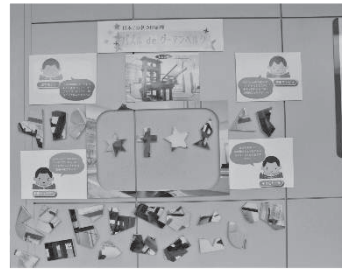
### 台風14号接近に伴う臨時休館

期 間：令和4年9月18日（日）～19日（月）

### 「パズル de グーテンベルク」の設置

設置日：令和4年10月14日（金）～

目的：資料館に来館する子どもたちに向けた遊びの空間を提供し、天草コレジヨに設置されたグーテンベルク印刷機への理解を高めることを目的に設置した。



「パズル de グーテンベルク」

### イルミネーション設置

期間：令和4年12月2日（金）～令和5年1月11日（水）

### 収蔵図書・書棚の移動設置

期間：令和4年12月2日（金）  
～12月25日（日）

目的：天草コレジヨ館蔵書966冊のうち、401冊のキリシタンの歴史に関わる本を選出。2階収蔵庫から1階ホールへ移動・配架し、利用者が閲覧できるようにした。



書棚の移動設置

### 来館者お年玉プレゼント配布

期間：令和5年1月2日（月）～4日（水）

### 熊本県立劇場開館40周年記念「動く劇場動画」竹のパイプオルガン演奏・収録

期 日：令和5年1月24日（火）

奏 者：亀子 <sup>まさたか</sup> 政孝氏

内 容：熊本県立劇場開館40周年記念事業として、熊本県内の文化遺産である崎津集落、三角西港、三池炭鉱万田坑、阿蘇地域（現在は世界遺産暫定一覧表への追加を目指し、文部科学省と文化庁に要望書を提出している）、八代妙見祭を舞台にアーティストとコラボレーションした動画を作成。崎津集落では、天草出身のコントラバス奏者、亀子政孝氏（現平成音楽大学講師）が「グレゴリオ音階による旋律」などを披露した。併せて同氏による竹のパイプオルガン（天草コレジヨ館所蔵）の演奏・収録も行われ、YouTubeで公開された。※3月末ごろから視聴可能。

### 竹のパイプオルガン演奏・動画撮影

期 日：令和5年3月29日（水）

奏 者：石丸 由佳氏、ふいご操作：山下 真奈美氏（「コレジヨの仲間」）

内 容：全国のパイプオルガンを演奏しYouTubeで公開しているオルガニストの石丸由佳氏が、脚本家の<sup>きたさか まさと</sup>北阪昌人氏とコラボレーションして朗読劇を上演。石丸氏による竹のパイプオルガンの演奏を撮影し、天草の紹介をふんだんに取り入れた動画を作成・公開した。



演奏の様子

公開期間：令和5年4月1日（土）～7月31日（金）

### ■資料調査

#### ◇志山氏資料調査

期 日：令和4年8月22日（月）～10月24日（月）

内 容：企画展示ホールに展示していた志山資料を、令和3年度天草コレジヨ館企画展「Amacusaと九州西岸のNAMBAN」の開催のため一時的に退避。企画展終了後、収蔵庫に保管していた別の志山資料と併せて保管し、一覧表との照合や資料の写真撮影などを行った。



志山氏資料調査のようす

#### ◇世界平和大使人形の館関連資料登録・一覧表作成

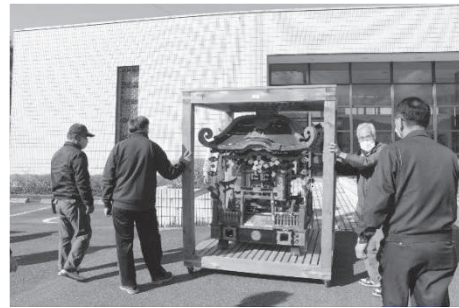
期 日：令和5年1月27日（金）～2月15日（水）

内 容：世界平和大使人形の館に収蔵・展示している資料に付随していた文書や写真を分類・整理し、「世界平和大使人形の館 関連資料一覧」を作成、保管・管理ができるようにした。また、開館当時、「世界平和大使人形の館をつくる会」の支援者であった深町正信氏（第12代青山学院大学院長【1990～2008】）・順子氏夫妻から世界各国の言語で書かれた絵本22冊の寄贈を受けており、今回改めて一覧表にまとめた。なお、これらの絵本は来館者が自由に閲覧することができる。

#### ◇民俗資料の移管

期 日：令和5年2月22日（水）～3月5日（日）

内 容：天草コレジヨ館では、同館の前身である河浦町文化会館の開館（昭和62年）にあたり住民に呼びかけて収集した民俗資料を当初より収蔵・保管していた。今回は収蔵庫の有効活用を図るため、当該民俗資料のうち、キリシタン関連資料、古文書、遺物資料、紋付屋資料、郷土先達資料、旭炭鉱資料を除く244点を歴史民俗資料館へ、神輿1点を上平区へ移管・返却した。



民俗資料の移管作業

### （４）教育普及活動

#### ■体験学習

令和4年度天草コレジヨ館「平和学習」

造形作家 g a j u ワークショップ～地球の時計～

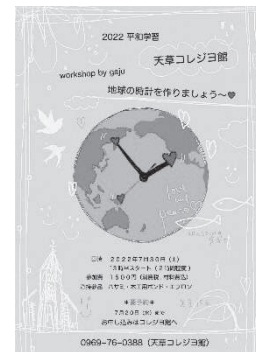
目 的：創造的な作品作りを通して平和の尊さと大切さを願う心を育む機会とする。

期 日：令和4年7月30日（土）13：30～15：30

場 所：天草コレジヨ館平和学習室

講 師：造形作家 g a j u（本名 松岡 志保 氏）

参加者：13名



ワークショップ～地球の時計～チラシ



## ■印刷体験・市民講座

### 令和4年度天草コレジヨ館「天草コレジヨ学Ⅰ・Ⅱ」

期 日：コレジヨ学Ⅰ 令和4年 8月20日（土） 13：30～15：30

コレジヨ学Ⅱ 令和4年11月26日（土） 13：30～15：30

場 所：天草コレジヨ館 展示企画ホール、展示ホール

講 師：熊本県立小川高校 教頭 西村 洋信 氏

内 容：430年前、天草にあったコレジヨ（大神学校）において、宣教師の養成とともに、グーテンベルク印刷機を使った日本初の本格的な活版印刷が行われていた。本講座では、手動活字鑄造を研究している西村洋信氏による活字の鑄造体験と、グーテンベルク印刷機を用いた印刷体験が行われ、当時の天草コレジヨについて知る機会となった。

### 天草コレジヨ学Ⅰ 天草本を読んでもみよう（参加者：15名）

1 限目 天草本 伊曾保物語 ～犬が肉を含んだこと～

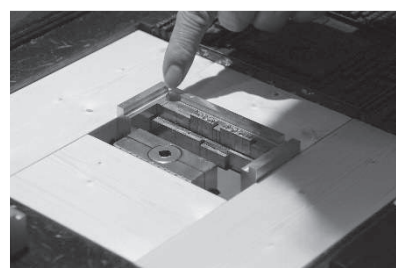
2 限目 天草本 ばうちずもの授けよう

3 限目 「コレジヨの仲間」による古楽器演奏

### 天草コレジヨ学Ⅱ 活字鑄造の実演と体験、各自の名刺を印刷体験（参加者：17名）

1 限目 活字を鑄造しよう

2 限目 印刷を体験しよう



## 没後440年記念「アルメイダ神父の足跡をたどって」

期 日：1回目 令和4年 9月17日（土） 13：30～15：00

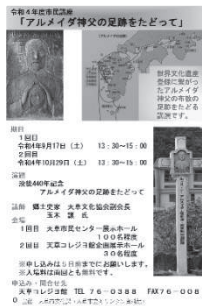
2回目 令和4年10月29日（土） 13：30～15：00

場 所：1回目 天草市民センター1階展示ホール（参加者：36名）

2回目 天草コレジヨ館企画展示ホール（参加者：31名）

講 師：玉木 譲 氏（郷土史家、天草文化協会副会長）

内 容：宣教師ルイス・フロイスの『日本史』には、「宣教師アルメイダは、いわば『生きる車輪』のようなもので・・・〈略〉・・・あの時はかしこと布教の援助に奔走してまったく休む時間がなかった。いな、むしろ彼の生涯はつねに不断の巡礼行というべきものであった。」と記されている。日本キリシタン黎明期に最大の貢献を果たし、かつ日本の福祉・医学に大きな影響を与えたアルメイダの足跡をたどり、その人間的魅力に迫る。玉木氏著書『アルメイダ神父とその時代』に基づき、内容を解説。2回目は河浦町に係る内容を中心とした講座を行った。



## 令和4年度 天草コレジヨ館 天草本を読んでみよう！

～天草コレジヨで印刷された『羅葡日対訳辞典』と『金句集』～

期 日：令和4年12月17日（土）

場 所：天草コレジヨ館企画展示ホール

講 師：中山 圭（天草市観光文化課文化課参事）

内 容：16世紀末に天草コレジヨで印刷された「天草本」は、わが国はじめての活版印刷によって印刷された書籍群として貴重である。その中でも、コレジヨにおける語学習得のために編纂された『羅葡日対訳辞典』は、日本語とヨーロッパ言語による世界初の辞書として、大変希少な意義を持っている。一見難しい辞書だが、しっかり読み解いてみると、語彙や音訓など安土桃山時代の日本語を深く知ることができる興味深い構成となっている。本講座では、実際に講師とともに『羅葡日対訳辞典』と『金句集』を読み解くことで、出版文化発祥の地としての天草コレジヨの存在と世界に誇る「天草本」への理解を深める。

参加者：14名



#### ◇市民講座Web配信

期 間：令和5年1月31日（火）～3月15日（水）

内 容：遠方で来館できない、日程が合わないなどで講座を受講できなかった方のために、令和4年12月17日に開催した市民講座のWeb配信を行った。配信については天草コレジヨ館ホームページで周知、希望者は天草コレジヨ館メールアドレスに申し込むと動画のURLを入手・視聴できるようにした。

#### ■博物館実習・インターンシップ受け入れ

##### ◇博物館実習

期 間：令和4年8月25日（金）

実習生：龍谷大学 1名



栖本中学校 世界遺産学研修

#### ■市内小中学生見学受け入れ

令和4年度 6校 138人（延べ6回、引率者を含む）

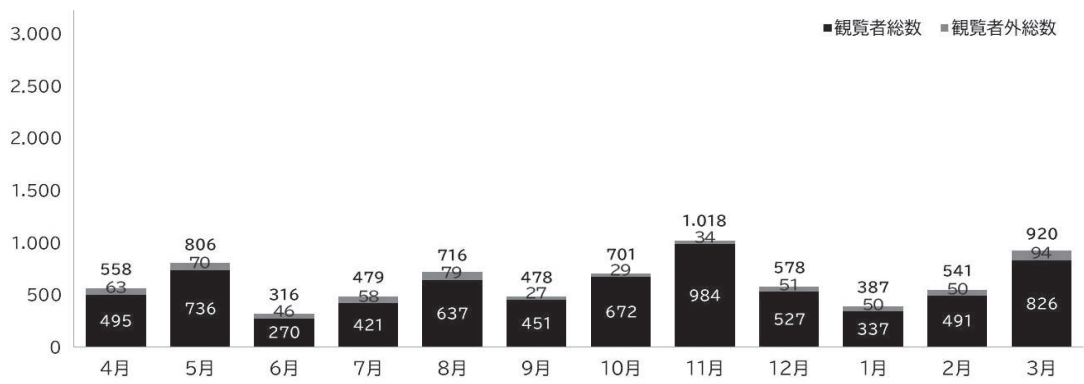
|        |            |        |           |
|--------|------------|--------|-----------|
| 9月21日  | 天草市立天草中学校  | 12月14日 | 天草市立牛深中学校 |
| 9月26日  | 天草市立河浦小学校  | 2月28日  | 天草市立栖本中学校 |
| 10月25日 | 天草市立牛深東中学校 | 3月10日  | 天草市立新和中学校 |

### （５）視察・研修受け入れ

令和4年度 11件 217人

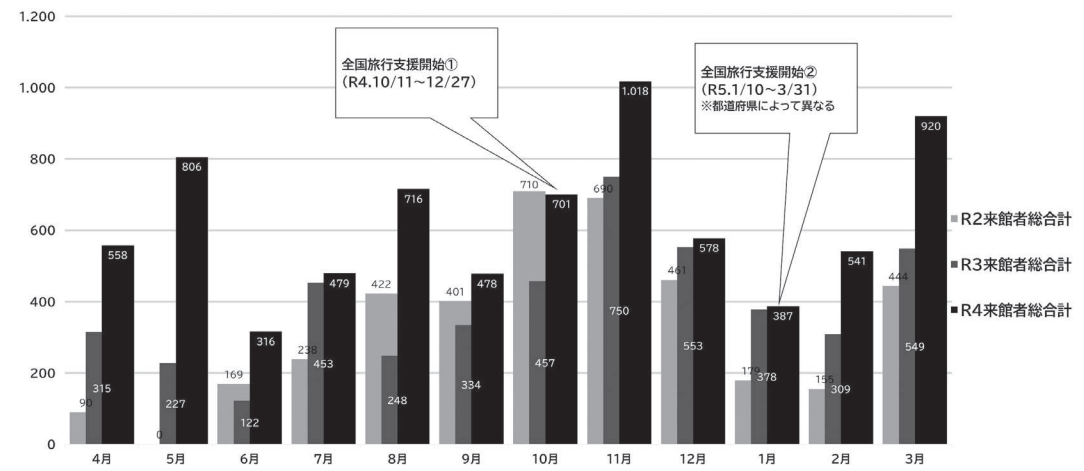
|       |        |                               |
|-------|--------|-------------------------------|
| 4月～7月 |        | 受け入れなし                        |
| 8月    | 1日     | 天草市教育員研修会（世界遺産学研修会）           |
|       | 5日     | 学童トライアングル                     |
|       | 20日    | 天草コレジヨ学Ⅰ参加者見学                 |
| 9月    | 17日    | 市民講座「アルメイダ神父の足跡をたどって」1回目参加者見学 |
| 10月   | 11日    | ワールドフレンズ天草視察                  |
|       | 29日    | 市民講座「アルメイダ神父の足跡をたどって」2回目参加者見学 |
| 11月   | 11日    | 熊本県博物館ネットワークセンター視察            |
|       | 26日    | 天草コレジヨ学Ⅱ参加者見学                 |
| 12月   | 17日    | 市民講座「天草本を読んでみよう！」参加者見学        |
| 1月    | 13日    | 北海道浦河町児童生徒訪問団                 |
| 2月    | 18日    | 鹿児島国際大学研修（活版印刷機 鋳造・印刷体験）      |
| 3月    | 受け入れなし |                               |

(6) 令和4年度来館者動向 (単位: 人)



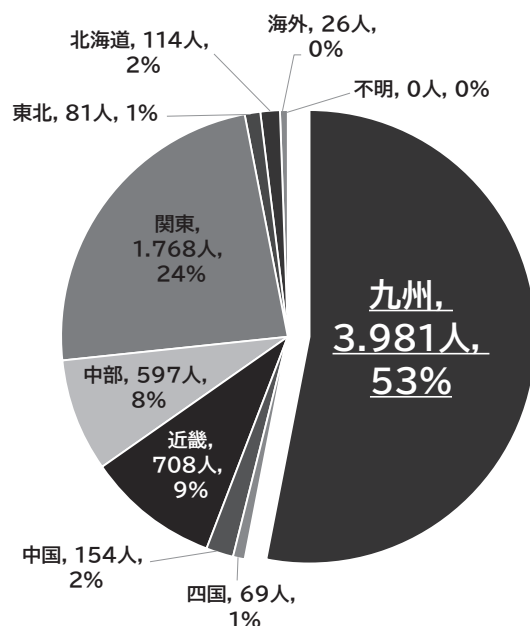
|         |       | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月   | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 合計    |
|---------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-----|-----|-----|-----|-------|
| 個人      | 一般    | 298 | 405 | 150 | 240 | 325 | 241 | 283 | 359   | 222 | 150 | 172 | 277 | 3,122 |
|         | 高校生   | 1   | 3   |     | 1   | 6   |     | 2   | 1     |     | 1   | 1   | 5   | 21    |
|         | 小・中学生 | 10  | 5   |     | 6   | 32  | 1   | 1   | 4     | 4   | 6   | 3   | 7   | 79    |
| 団体      | 一般    | 10  | 5   | 8   | 4   | 1   | 6   | 27  | 5     | 22  | 24  | 7   | 7   | 126   |
|         | 高校生   |     |     |     |     |     |     |     | 195   |     |     |     |     | 195   |
|         | 小・中学生 |     |     |     |     |     |     |     |       |     |     |     |     | 0     |
| 周遊券     | 個人    | 72  | 125 | 33  | 61  | 70  | 54  | 126 | 197   | 114 | 55  | 142 | 275 | 1,324 |
|         | 高校生   | 4   |     |     | 1   |     |     |     |       |     |     |     | 2   | 7     |
|         | 小・中学生 | 7   | 1   |     | 5   | 1   | 1   | 1   | 1     | 4   | 2   |     | 12  | 35    |
| 団体      | 一般    |     |     |     |     |     |     |     |       |     |     | 25  |     | 25    |
|         | 高校生   |     |     |     |     |     |     |     |       |     |     |     |     | 0     |
|         | 小・中学生 |     |     |     |     |     |     |     |       |     |     |     |     | 0     |
| クーポン支払い | 個人    |     |     |     |     |     |     | 11  |       |     |     | 15  |     | 26    |
|         | 高校生   |     |     |     |     |     |     |     |       |     |     |     |     | 0     |
|         | 小・中学生 |     |     |     |     |     |     |     |       |     |     |     |     | 0     |
| 団体      | 一般    |     |     |     |     |     |     | 31  | 22    |     |     |     |     | 53    |
|         | 高校生   |     |     |     |     |     |     |     |       |     |     |     |     | 0     |
|         | 小・中学生 |     |     |     |     |     |     |     |       |     |     |     |     | 0     |
| 無料      | 一般    | 93  | 192 | 79  | 101 | 161 | 113 | 175 | 198   | 111 | 92  | 110 | 226 | 1,651 |
|         | 高校生   |     |     |     |     | 1   |     | 1   |       |     |     |     | 2   | 4     |
|         | 小・中学生 |     |     |     | 2   | 40  | 35  | 14  | 2     | 50  | 7   | 16  | 13  | 179   |
| 観覧者総数   |       | 495 | 736 | 270 | 421 | 637 | 451 | 672 | 984   | 527 | 337 | 491 | 826 | 6,847 |
| 観覧者外総数  |       | 63  | 70  | 46  | 58  | 79  | 27  | 29  | 34    | 51  | 50  | 50  | 94  | 651   |
| 来館者総合計  |       | 558 | 806 | 316 | 479 | 716 | 478 | 701 | 1,018 | 578 | 387 | 541 | 920 | 7,498 |

令和2年度・令和3年度・令和4年度来館者数比較

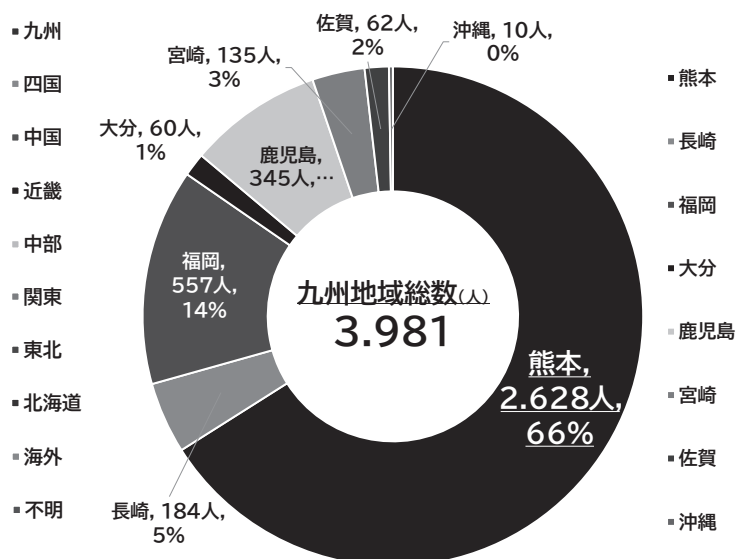


## ■令和4年度都道府県別入館者統計

### ◇地域別入館者割合（人，％）



### ◇九州地域内訳（人，％）



### ◇都道府県別内訳（人）

|       |     |
|-------|-----|
| 北海道   | 114 |
| 合計(人) | 114 |

|       |    |    |
|-------|----|----|
| 東北    | 福島 | 18 |
|       | 山形 | 4  |
|       | 宮城 | 34 |
|       | 秋田 | 8  |
|       | 岩手 | 10 |
|       | 青森 | 7  |
| 合計(人) |    | 81 |

|       |     |       |
|-------|-----|-------|
| 関東    | 神奈川 | 322   |
|       | 東京  | 974   |
|       | 千葉  | 202   |
|       | 埼玉  | 198   |
|       | 群馬  | 14    |
|       | 栃木  | 25    |
|       | 茨城  | 33    |
| 合計(人) |     | 1,768 |

|       |    |     |
|-------|----|-----|
| 中部    | 静岡 | 87  |
|       | 愛知 | 406 |
|       | 岐阜 | 17  |
|       | 福井 | 6   |
|       | 石川 | 20  |
|       | 富山 | 11  |
|       | 新潟 | 18  |
|       | 長野 | 24  |
|       | 山梨 | 8   |
| 合計(人) |    | 597 |

|       |     |     |
|-------|-----|-----|
| 近畿    | 大阪  | 329 |
|       | 奈良  | 45  |
|       | 京都  | 91  |
|       | 滋賀  | 29  |
|       | 兵庫  | 178 |
|       | 和歌山 | 13  |
|       | 三重  | 23  |
| 合計(人) |     | 708 |

|       |    |     |
|-------|----|-----|
| 中国    | 山口 | 45  |
|       | 広島 | 77  |
|       | 岡山 | 31  |
|       | 島根 | 1   |
|       | 鳥取 | 0   |
| 合計(人) |    | 154 |

|       |    |    |
|-------|----|----|
| 四国    | 香川 | 14 |
|       | 徳島 | 6  |
|       | 高知 | 13 |
|       | 愛媛 | 36 |
| 合計(人) |    | 69 |

|       |     |       |
|-------|-----|-------|
| 九州    | 熊本  | 2,628 |
|       | 長崎  | 184   |
|       | 福岡  | 557   |
|       | 大分  | 60    |
|       | 鹿児島 | 345   |
|       | 宮崎  | 135   |
|       | 佐賀  | 62    |
|       | 沖縄  | 10    |
| 合計(人) |     | 3,981 |

|       |    |
|-------|----|
| 海外    | 26 |
| 合計(人) | 26 |

|       |   |
|-------|---|
| 不明    | 0 |
| 合計(人) | 0 |

合計(人) 7,498

## 2. 寄贈・購入資料報告

### (1)寄贈書籍一覧

| 書籍                                                      | 寄贈者                |
|---------------------------------------------------------|--------------------|
| 天草キリシタン館展示図録                                            | 天草キリシタン資料館天草キリシタン館 |
| 大浦天主堂収蔵 ド・ロ版画及び版木の調査研究・保存修復事業 第一期報告書                    | 大浦天主堂キリシタン博物館      |
| 熊本大学 五高記念館館報 第4号〔平成29年度～令和2年度〕                          | 熊本大学五高記念館          |
| 世界文化遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」研究紀要 第1号                     | 長崎県                |
| 天草キリシタン史概説                                              | 天草市                |
| 天草のやきもの                                                 | 天草市立本渡歴史民俗資料館      |
| 鈴木秀三郎コレクション I                                           | 南島原市教育委員会          |
| 地方創生に駆けた男 天草架橋・離島振興に命を賭した森國久                            | 創流出版株式会社           |
| 大友宗麟とアルメイダ修道士と天草                                        | 天草キリシタン資料館天草キリシタン館 |
| 6年郷土学習資料 府内から世界へ 大友宗麟                                   | 大分市教育委員会           |
| 中世大友再発見フォーラムⅢ 戦国大名フォーラム in 豊後府内 センゴク大名百花繚乱 -資料集-        | 大分市教育委員会           |
| おおいたのキリシタン・南蛮文化遺産活用・発信プロジェクト in 大分市 -記録集-               | 大分市教育委員会           |
| 大友氏館跡発掘 20周年シンポジウム「戦国大名大友氏の館と権力」-資料集-                   | 大分市教育委員会           |
| おおいた大友学オンラインセミナー・戦国史シンポジウム in BVNGO(豊後) 戦国大名と鉱物資源 -資料集- | 大分市教育委員会           |
| 潜伏キリシタン社会と“類族”                                          | 天草キリシタン資料館天草口ザリオ館  |
| PLANETFALL(プラネットフォール) -惑星着陸-                            | 株式会社新潮社            |
| 長崎と天草の潜伏キリシタン「禁教社会」の新見地                                 | 安高 啓明              |

### (2)購入書籍一覧

| 書籍                                | 購入       |
|-----------------------------------|----------|
| ラホ日辞典の日本語 金沢大学法文学部国文学研究室編・勉誠出版    | (合)鶴田玉文堂 |
| 重要文化財 ドチリーナ・キリシタン 天草版 東洋文庫監修・勉誠出版 | 同上       |

### (3)寄贈資料一覧

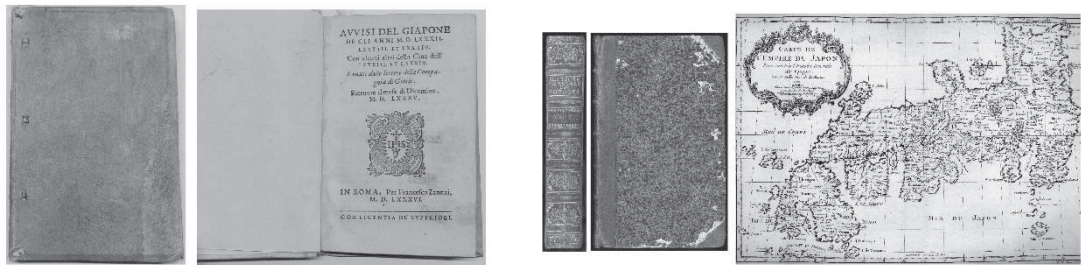
#### ■青羽古書店羽田孝之氏寄贈資料一覧

| 資料名         | 点数 | 寄贈日       |
|-------------|----|-----------|
| インド誌:インド書簡集 | 1  | 令和5年3月31日 |
| 世界の劇場       | 1  | 令和5年3月31日 |

| 資料名                                                                                  | 点数 | 寄贈日       |
|--------------------------------------------------------------------------------------|----|-----------|
| 宣教史、世界各国から送られたカソリック宣教師の書簡集:日本書簡集第1巻(1548年から1564年)と第2巻(1565年から1580年)第3巻(1581年から1585年) | 1  | 令和5年3月31日 |
| 教皇とカソリックの歴史:第3部                                                                      | 1  | 令和5年3月31日 |
| 古の時代のイタリアにおける日本使節:歴史的覚書と関連資料                                                         | 1  | 令和5年3月31日 |
| 磔刑のキリストの勝利                                                                           | 1  | 令和5年3月31日 |
| 教皇ピウス9世祝下によって厳肅にとりなされる日本の26人の殉教者(の列聖式)ほか                                             | 1  | 令和5年3月31日 |
| 新世界の帝国ヌエバ・エスパニーヤと呼ばれる祖国メキシコの守護聖人 日本で最初に殉教した高名なるもの、聖フェリペ・デ・ヘススの生涯と列福                  | 1  | 令和5年3月31日 |
| 将軍、日本の皇帝                                                                             | 1  | 令和5年3月31日 |
| 1598年から1651年に至日本におけるキリスト教史:1867年7月7日に列福された205人の殉教者の記述を含む(日本キリシタン宗門)                  | 1  | 令和5年3月31日 |
| 日本関係文献目録:15世紀から今日にいたるまでに刊行された日本に関係する作品の目録                                            | 1  | 令和5年3月31日 |
| 日本におけるキリスト教の興隆と発展、そして凋落の歴史                                                           | 1  | 令和5年3月31日 |
| ジョン・セーリス船長による1613年の日本への航海(日本渡航記)                                                     | 1  | 令和5年3月31日 |
| (オークション)書籍目録:128枚ファクシミリ図付属                                                           | 1  | 令和5年3月31日 |
| 新たに発見された日本諸島からの権威ある報告、ならびに近年ローマを訪れた日本使節の記録(日本諸島実記)                                   | 1  | 令和5年3月31日 |
| 天正遣欧使節と教皇グレゴリオ13世との謁見メダル                                                             | 1  | 令和5年3月31日 |
| イエズス会士の殉教者、聖パウロ三木、ヨハネ五島、聖ディエゴ喜斎(銅版画)                                                 | 1  | 令和5年3月31日 |
| 航海記集成 第45巻                                                                           | 1  | 令和5年3月31日 |

## (4)購入資料一覧

| 資料名                      | 点数 | 購入元   | 購入日       |
|--------------------------|----|-------|-----------|
| 『1582年・1583年・1584年 日本覚書』 | 1  | 青羽古書店 | 令和4年6月15日 |



フロイス著『1582年・1583年・1584年 日本覚書』（購入資料）

プレヴォ著『航海記集成』第45巻（寄贈資料）



崎津資料館みなと屋  
(令和4年度報告)

## 崎津資料館みなと屋職員

---

### 令和4年度

館長（非常勤特別職） 平田 豊弘  
副館長（世界遺産・キリシタン資料館係） 岡部 京美  
事務職員（会計年度任用職員） 福岡 拓文、松尾 幹枝、川俣 成子、堀口 文子、  
永田 茂

#### 【市役所文化課担当】

係長（世界遺産・キリシタン資料館係） 松下 慎司  
参事（同上） 中山 圭

## 施設概要

---

構造 木造2階建（平成28年3月30日竣工、平成28年8月1日開館）  
施設面積 1階93.66㎡ 2階96.57㎡  
開館時間 9時00分～17時00分（最終入館16時30分）  
休館日 12月30日、31日、1月1日



1階 外観



1階 展示室

## 1. 令和4年度事業報告

### (1) 展示活動

#### 崎津村古図の設置

期 間：令和5年1月12日（木）～

内 容：江戸時代の崎津村を描いた古地図。道や土地の利用が現代とほぼ変わらないことがわかる。これまで天草コレジヨ館に収蔵していた本資料をみなと屋に移設・展示した。



崎津村古図展示のようす

### (2) 各機関との連携事業

なし

### (3) 資料館活動

#### 天草市立キリシタン資料館周遊観覧券販売開始

開始日：令和4年4月1日（金）～

#### 崎津資料館みなと屋の有料化

期 間：令和4年4月1日（金）～

内 容：条例の一本化を契機に新たに入館料を設定、今後の維持管理運営に活用する。（大人：100円 ※高校生以下は無料）

#### 崎津集落クリスマスイルミネーションライトアップの実施

期 間：令和4年12月15日（木）

～令和5年1月8日（日）



クリスマスイルミネーションのようす

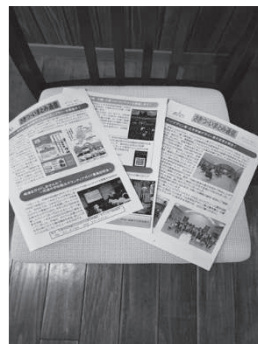
#### 来館者お年玉プレゼント配布

期 間：令和5年1月2日（月）～5日（木）

## ■活動報告

### 「さきつ・いまとみ通信」の発信とSNSによる情報発信の継続

平成26年2月に第1号を発行以来、令和4年度は90号から101号まで、地元のニュースを取り上げるなど情報発信を続けている。また、平成28年の開館以降、フェイスブックやインスタグラムなどのSNSを有効的に活用しており、崎津集落の情報ははじめとした様々な投稿を行っている。



さきつ・いまとみ通信



キリシタン資料館&道の駅  
デジタルスタンプラリー

### 崎津集落七夕飾り

今年も崎津集落各地に設置された色とりどりの七夕飾りや短冊が、住民や崎津を訪れた人の目を楽しませた。近隣の方にご協力いただき、みなと屋にも七夕飾りを設置。願い事を書いた短冊を笹につるして楽しむ来館者の姿を見ることができた。



崎津集落七夕飾り

### 崎津諏訪神社例大祭

今年11月23日に崎津諏訪神社例大祭が開催され、県内外から集まった見物客でにぎわった。コロナ禍のため日本各地の祭事は中止を余儀なくされ、天草も例外ではなかったが、崎津諏訪神社例大祭の神事は昨年から、神輿は3年ぶりの<sup>とぎよ</sup>渡御となった。崎津諏訪神社と崎津教会をつなぐ参道には「海中から水神が現れ、崎津諏訪神社の社殿を通り、山頂の金比羅山宮に入った」という漁業に関する伝承が残っている。



崎津諏訪神社例大祭のようす

## （４）教育普及活動

### ■市内小中学生見学受け入れ

令和４年度 ５校 １０７人（延べ６回、引率者を含む）

８月 ３日 天草市立河浦中学校

９月２６日 天草市立河浦小学校

９月 ９日 天草市立河浦中学校

２月２８日 天草市立栖本中学校

９月２１日 天草市立天草中学校

３月１０日 天草市立新和中学校

### ◇河浦中学校観光ボランティアガイドによる「みなと屋」の案内

平成２９年１０月より天草ぐるっと周遊バス（Ｂコース）の崎津集落散策を担当。生徒たちは毎年５回の研修を経てデビューする。月に１回、崎津集落、崎津諏訪神社、みなと屋前にて来訪者にガイドを行い、崎津の魅力を伝えている。



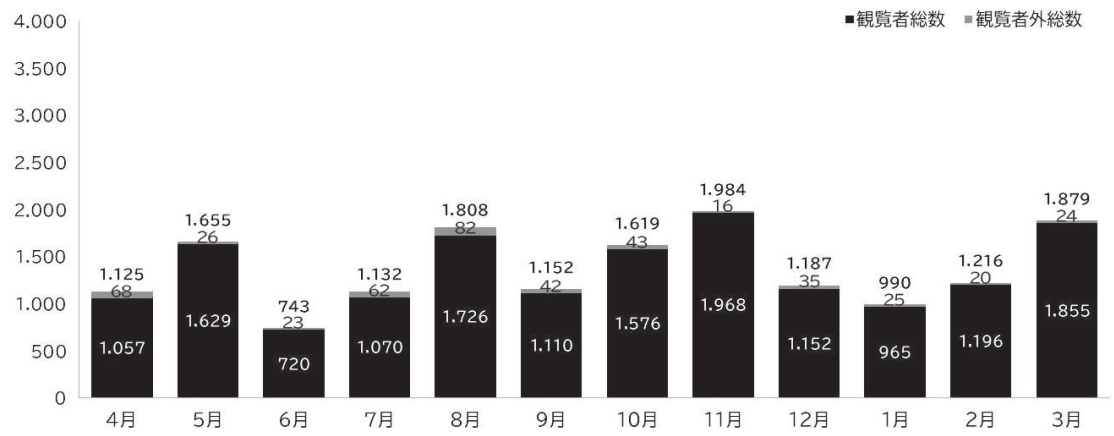
河浦中学校観光ボランティアガイドの案内のようす

## (5) 視察・研修受け入れ

令和4年度 22件 278人

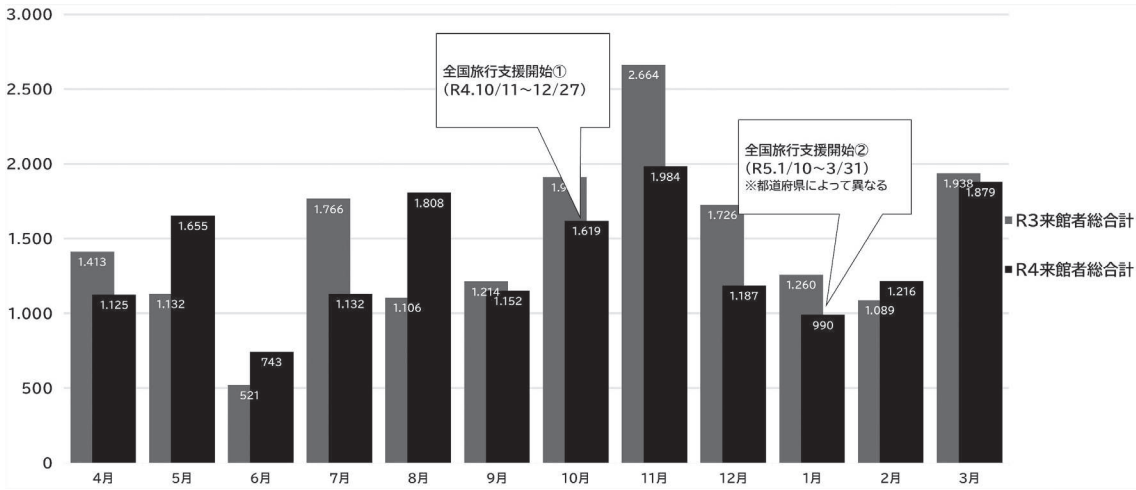
|     |        |                           |
|-----|--------|---------------------------|
| 4月  | 20日    | 案内人の会研修                   |
| 5月  | 16日    | 赤水老人クラブ若準岳研修              |
| 6月  | 9日     | 日経新聞取材                    |
|     | 17日    | テレビ大阪取材                   |
| 7月  | 14日    | 長野県下諏訪町職員視察               |
|     | 25日    | 花丸学習会視察（河浦中学校ボランティアガイド案内） |
|     | 26日    | スケープ取材                    |
| 8月  | 1日     | 教職員研修                     |
|     | 5日     | 教職員研修（初任者研修）              |
|     | 5日     | 学童トライアングル見学               |
|     | 6日     | 市議会議員視察                   |
|     | 22日    | JTB搭乗員修学旅行下見              |
| 9月  | 8日     | 熊本県立大学研修                  |
|     | 12日    | BS日テレ「友近：礼二の妄想トレイン」資料撮影   |
|     | 17日    | 熊本県民テレビ取材・撮影の下見           |
|     | 27日    | 熊本県立大学環境共生学部フィールドワーク・見学   |
|     | 30日    | 熊本県民テレビ取材・撮影              |
| 10月 | 19日    | 長崎県・熊本県職員視察               |
| 11月 | 受け入れなし |                           |
| 12月 | 受け入れなし |                           |
| 1月  | 5日     | 昭和バスガイド研修                 |
|     | 12日    | 北海道浦河町交流事業視察              |
|     | 16日    | 天草市民訪問団視察（愛知県瀬戸市）         |
| 2月  | 18日    | 鹿児島国際大学研修                 |
| 3月  | 受け入れなし |                           |

(6) 令和4年度来館者動向 (単位: 人)



|        |       | 4月    | 5月    | 6月  | 7月    | 8月    | 9月    | 10月   | 11月   | 12月   | 1月  | 2月    | 3月    | 合計     |
|--------|-------|-------|-------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|-------|-------|--------|
| 個人     | 一般    | 855   | 1,330 | 615 | 829   | 1,234 | 835   | 1,305 | 1,555 | 951   | 766 | 934   | 1,299 | 12,508 |
|        | 団体    | 21    | 21    | 20  |       |       | 48    |       |       |       |     |       |       | 89     |
| 周遊券    | 個人    | 一般    | 4     |     | 4     | 14    | 2     | 4     | 3     | 2     | 4   | 5     | 11    | 55     |
|        |       | 高校生   |       |     |       |       |       |       |       |       |     |       | 1     | 1      |
|        |       | 小・中学生 |       |     |       | 2     |       | 1     |       |       |     |       |       | 3      |
|        | 団体    | 一般    |       |     |       |       |       |       |       |       |     |       |       | 0      |
|        |       | 高校生   |       |     |       |       |       |       |       |       |     |       |       | 0      |
|        |       | 小・中学生 |       |     |       |       |       |       |       |       |     |       |       | 0      |
| 無料     | 一般    | 99    | 216   | 80  | 121   | 199   | 141   | 199   | 284   | 156   | 124 | 210   | 395   | 2,224  |
|        | 高校生   | 44    | 7     | 1   | 8     | 46    | 4     | 18    | 100   | 8     | 9   | 8     | 46    | 299    |
|        | 小・中学生 | 57    | 51    | 4   | 108   | 231   | 80    | 49    | 26    | 35    | 62  | 39    | 103   | 845    |
| 観覧者総数  |       | 1,057 | 1,629 | 720 | 1,070 | 1,726 | 1,110 | 1,576 | 1,968 | 1,152 | 965 | 1,196 | 1,855 | 16,024 |
| 観覧者外総数 |       | 68    | 26    | 23  | 62    | 82    | 42    | 43    | 16    | 35    | 25  | 20    | 24    | 466    |
| 来館者総合計 |       | 1,125 | 1,655 | 743 | 1,132 | 1,808 | 1,152 | 1,619 | 1,984 | 1,187 | 990 | 1,216 | 1,879 | 16,490 |

令和2年度・令和3年度・令和4年度来館者数比較



## 2. 寄贈・購入資料報告

### (1)寄贈書籍一覧

| 書籍 | 寄贈者 |
|----|-----|
| なし |     |

### (2)購入書籍一覧

| 書籍 | 購入 |
|----|----|
| なし |    |

### (3)寄贈資料一覧

| 資料名 | 点数 | 寄贈者 | 寄贈日 |
|-----|----|-----|-----|
| なし  |    |     |     |

### (4)購入資料一覧

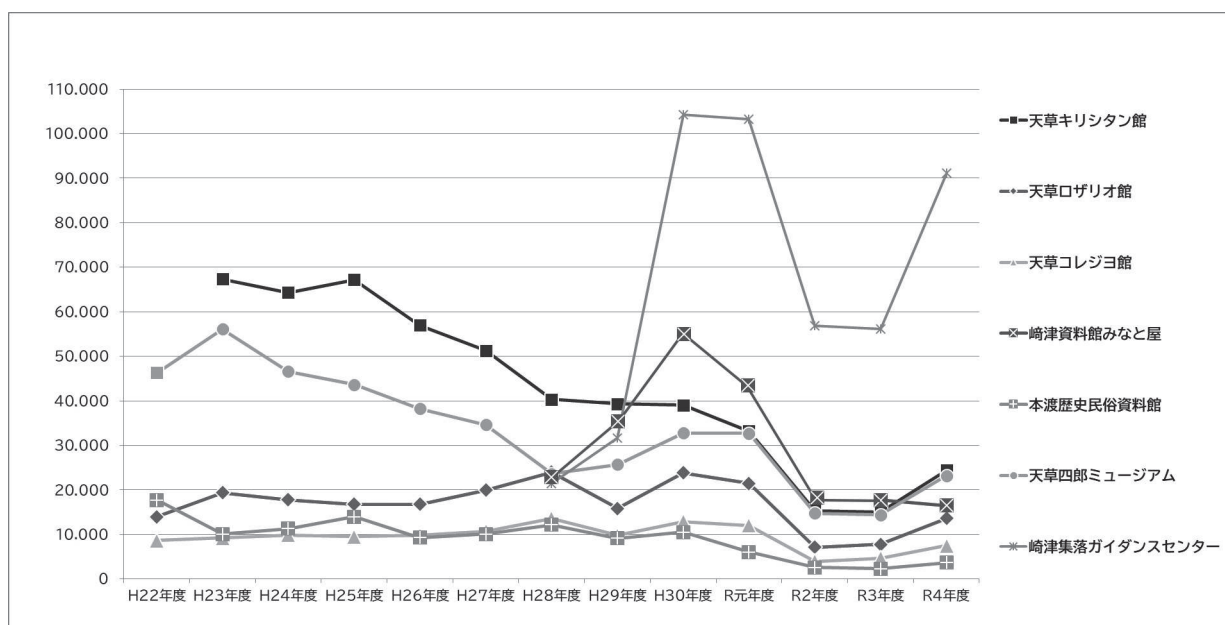
| 資料名 | 点数 | 寄贈者 | 寄贈日 |
|-----|----|-----|-----|
| なし  |    |     |     |

# 資 料

1. 天草地域各施設の入館者推移
2. 令和4年度天草市キリシタン館企画展関連セミナー  
「大友宗麟とアルメイダ修道士と天草」講演録
3. 熊本大学安高啓明研究室による産官学連携事業の紹介
4. 令和4年度天草市立キリシタン資料館運営委員会報告
5. 天草市立キリシタン資料館条例  
(令和4年4月1日施行)

## 1. 天草地域各施設の入館者推移

|               | H22年度  | H23年度  | H24年度  | H25年度  | H26年度  | H27年度  | H28年度  | H29年度  | H30年度   | R元年度    | R2年度   | R3年度   | R4年度   | 前年度比     |
|---------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|---------|--------|--------|--------|----------|
| 天草キリシタン館      | —      | 67,323 | 64,321 | 67,169 | 56,986 | 51,287 | 40,308 | 39,288 | 39,008  | 33,224  | 15,361 | 15,041 | 24,390 | ↑ 9,349  |
| 天草ロザリオ館       | 13,961 | 19,338 | 17,765 | 16,808 | 16,756 | 19,983 | 24,004 | 15,814 | 23,848  | 21,478  | 7,154  | 7,752  | 13,582 | ↑ 5,830  |
| 天草コレジヨ館       | 8,667  | 9,243  | 9,900  | 9,543  | 9,770  | 10,738 | 13,580 | 9,798  | 12,922  | 12,024  | 3,959  | 4,695  | 7,498  | ↑ 2,803  |
| 崎津資料館みなと屋     | —      | —      | —      | —      | —      | —      | 23,405 | 34,888 | 65,161  | 53,693  | 18,535 | 17,740 | 16,490 | ↓ -1,250 |
| 本渡歴史民俗資料館     | 17,699 | 10,111 | 11,304 | 13,973 | 9,300  | 10,054 | 12,161 | 9,161  | 10,486  | 6,053   | 2,602  | 2,328  | 3,704  | ↑ 1,376  |
| 天草四郎ミュージアム    | 46,313 | 56,132 | 46,631 | 43,678 | 38,216 | 34,606 | 23,612 | 25,710 | 32,789  | 32,733  | 14,752 | 14,397 | 23,161 | ↑ 8,764  |
| 崎津集落ガイダンスセンター | —      | —      | —      | —      | —      | —      | 21,462 | 31,618 | 104,176 | 103,205 | 56,884 | 56,190 | 91,083 | ↑ 34,893 |



### 【入館者推移】

令和4年度の天草地域の各施設の入館者は、上記の表・グラフのとおりである。令和2年より始まった新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度は休館や企画展の中止を余儀なくされた。令和4年度になると次第に規制が緩和され、前年度と比べても9月以降は修学旅行や小グループの来館が増加している。なお、4月1日より崎津資料館みなと屋は有料となっている。

各館での事業は、コロナ禍前と変わらない状況で開催され入館者増の一翼を担っている。なお、天草キリシタン館ではトピック展や企画展、体験学習や講演会が開催された。天草ロザリオ館では収蔵資料の調査が進み、新発見文書による企画展を開催している。更に、天草コレジヨ館では常設展示を更新したほか、体験学習や市民講座を開催している。崎津集落ガイダンスセンターの利用者も91,031名とコロナ禍での低迷から回復のきざしが見える。今後も、各館の連携と周遊PRに取り組む必要がある。

## 2. 令和4年度天草キリシタン館企画展

### 「大友宗麟とアルメイダ修道士と天草」関連セミナー講演録

日 時：2022年（令和4年）10月9日（日）13：30～15：40

場 所：天草市民センター2階大会議室

#### ■セミナー内容

##### ①「豊後FUNAIとアルメイダ修道士」

講師：坪根 伸也氏（大分市教育委員会審議監兼文化財課長）

##### 1) 大友宗麟<sup>そうりん</sup>という人

大友氏は、源頼朝の時代から豊臣秀吉の時代までの約400年間豊後の国（大分県）を治めてきた一族である。初代は頼朝の御落胤<sup>よしなお</sup>だとする説もある大友能直公<sup>よしのなお</sup>で、宗麟は21代目にあたる。宗麟の嫡子である22代義統<sup>よしむね</sup>が、朝鮮出兵の際に秀吉の怒りを買って豊後の国から追放されるまで、大友氏による支配は続いた。「大友宗麟」の名で広く知られるが本来は「大友義鎮<sup>よししげ</sup>」といい、宗麟という名前は義鎮が1562年（永禄5年）に仏教に帰依した時の名前である。（以下、「宗麟」で統一表記する。）



宗麟は1530年に府内（現在の大分市）で生まれ、1551年にフランシスコ・ザビエルと謁見。1562年に出家し、1578年に受洗して「ドン・フランシスコ」という洗礼名を授けられた。この年日向・耳川の合戦で島津軍に大敗し、全盛期だった大友氏の歴史に陰りが見え始める。1586年、勢力を拡大する島津氏から攻められ府内の町が焼かれてしまう。宗麟は事前に秀吉に島津征伐を要請し、翌年秀吉が九州に入る。秀吉によって九州平定が成されたその年、宗麟は津久見（大分県）で亡する（58歳）。宗麟の菩提寺である京都大徳寺<sup>だいたくじ</sup>の塔頭<sup>たっちゅう</sup>・瑞峯院<sup>ずいほういん</sup>には、宗麟が亡くなってすぐに描かれた肖像画が残されている。

宗麟とザビエルの出会いをきっかけに大分では南蛮船が来航するようになり、多くの宣教師が入ってきたことでキリスト教布教の中心地となっていく。1551年の大友氏館での宗麟とザビエルの出会いの場面は当時の西洋絵画にも描かれており、キリスト教世界のヨーロッパにおいては、大友宗麟が同時代の織田信長や豊臣秀吉、徳川家康よりも有名な日本人であったといえる。

宗麟は、1550年に豊後・肥後、1553年に肥前、1559年に筑前・筑後・豊前の守護職に補任され、その勢力を北部九州六カ国に拡大。同じ時に九州探題職にも任命され、大友氏は絶頂期を迎える。また、宗麟は倭寇<sup>おうちよく</sup>（海賊）の頭目であった王直と密



接な関係にあり、南シナ海・東シナ海の制海権を握っていたと考えられている。そのような背景から、ヨーロッパ等との南蛮貿易を積極的に進めた宗麟は莫大な経済力を獲得したと思われる。大友氏館跡などの発掘調査では舶来的高级陶磁器などが多数出土しており、宗麟の経済力の高さを裏付けている。1595年頃にヨーロッパで

製作された日本地図（ティセラ「日本図」）には、九州全体が「BVNGO（豊後）」と記されており、当時のヨーロッパにおける「豊後の大友宗麟」のインパクトの大きさがわかる。地図には他にも「F i g i（日出）」や「F u n a y（府内）」などという現在にも確認できる都市名（地名）が記されており、特に港として重要な場所が描かれていたと考えられる。この地図は宣教師たちの記録を基に製作されており、日本の情報が当時のヨーロッパに伝わっていたことを示している。

キリスト教の布教を許可し、西洋文化を取り入れ、独自に幅広い貿易を展開して利益を得ていた宗麟の行動は、江戸時代において、鎖国を主導してキリスト教を禁教し貿易を独占したい江戸（徳川）幕府にすれば許容できるものではなく、宗麟のことを肯定的に評価することはなかったと思われる。加えて日本におけるキリスト教の顔役でもあった宗麟は、キリスト教を恐れる江戸幕府にとって「悪党」だったともいえる。直木賞作家の安部龍太郎氏は「戦国時代史は、江戸時代の鎖国や身分差別による史観によって歪められていると考えられてきました。中でも大友宗麟は、キリシタン弾圧の影響もあって、実像とはかけ離れた悪人のイメージを負わされてきました。」という発言をしている。宗麟だけに限らず、江戸幕府はキリスト教に傾倒していた大名に対してもおそらく同様の評価をしたと考えられる。名古屋学院大学の鹿毛敏夫氏は当時の史料（一次史料）を丹念に調査し、その結果、宗麟に対する批判的な記述の原典は、全て江戸時代に書かれた文献であり、当時（戦国時代）の史料には江戸時代以降の宗麟の人物評につながる根拠がないことを明らかにした。京都の相国寺の僧である仁如集堯<sup>にんじょしゅうぎょう</sup>が記した『縷氷集』<sup>るひょうしゅう</sup>の1571年の記録には、仁如集堯が豊後に向かっていた一行の一人である薬師の吉田牧庵<sup>もくあん</sup>に対してその理由を尋ねたとき、「国君、以道愛人、施仁発政（領民を愛し仁政を施すと評判のある大友義鎮の政治姿勢に惹かれてのことだ）」と答えたとある。こうした一次史料により、約260年間におよぶ、酒や女性におぼれ、キリスト教に傾倒し国を滅ぼした「悪者」というレッテルを貼られた宗麟の人物像に対する再評価が進んでいる。

## 2-1) 「南蛮文化発祥都市おおいた」

大友宗麟は長崎の開港（1570年）よりも19年早い1551年に豊後府内に港を

開いて南蛮貿易を始めており、大分ではいち早く南蛮文化が花開いた。このような歴史的事実を踏まえ、大友氏遺跡を全国に発信していくことを目指し、平成25年に開催した南蛮文化国際フォーラムで「南蛮文化発祥都市おおいた」宣言を行っている。



### ①西洋医術・ボランティア組織

戦国時代の只中にある1555年に府内に入ったルイス・デ・アルメイダ修道士は、当時困窮した人々が行っていた<sup>えいじ</sup>嬰兒殺しの惨状を目の当たりにし、宗麟に相談して自費で育児院を建てて幼子を収容、乳母を雇って牛2頭を置き、牛乳で子どもたちを育てた（日本で初めて牛乳を飲用した）。1557年にアルメイダは改めて宗麟の許可を得て病院の建設に取り掛かる。この時宗麟は自身の土地と屋敷材を提供している。その2年後には、アルメイダは自らの財産を拠出し病院を増設した。病院には内科・外科・「重い皮膚病」（ハンセン病）合計100床程度の3つの病棟があり、外科治療をアルメイダが担当した。病院の増設にあたっては、宗麟から提供された土地を「下の地所」、新たに購入した土地を「上の地所」と呼び、「下の地所」には病院だけでなく墓地も作られたとされる。府内の病院は、ミゼリコルジア（慈悲の組）というキリシタンのボランティア組織によって運営された（日本初の組織的なボランティア活動）。

### ②牛肉食

唐人町の発掘調査では、住民たちが食べた痕と思われる解体痕のある牛の骨が出土している。宣教師の記録には、府内の教会で200人のキリスト教信者を集め、購入した牛を解体して牛飯としてふるまったという話が残されている。この唐人町では、輸入陶磁器が他よりも圧倒的に高い比率で出土することから、中国系の人々をはじめとする多くの外国人が日本人とともに居住し、貿易に従事していたと考えられている。

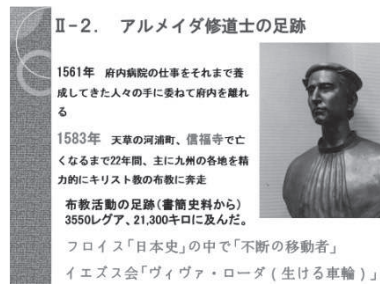
### ③西洋音楽

1557年には日本人の聖歌隊が組織され、府内の教会では聖歌が歌われていた。1562年には、宣教師から西洋楽器を教わった子供たちが宗麟の前で演奏を行っている。後に延岡（宮崎県）につくろうとした理想郷に「ムジカ」と名付けようとするなど、宗麟の「<sup>ム</sup><sup>ジ</sup><sup>カ</sup> Musica（音楽）」へ対する関心は、並々ならぬものであったと考えられる。

## 2-2) アルメイダ修道士の足跡

アルメイダ修道士の生まれはポルトガルリスボンで、天草に初めてキリスト教を伝えた人物である。天草の河内浦（現在の河浦町）の信福寺で多くのキリシタンに囲まれて58歳の時に亡くなるまで、日本には27年間滞在した。1555年に府内に入った

アルメイダは、「下の地所」に建設した府内病院で医療活動に勤しんでいたが、1558年にイエズス会の本部から出された「聖職の地位にあるものは生命に直接かかわる医療施術、生命の判決に関わる法律家の職についてはならない」という命令が1560年に日本にも伝わり、イエズス会士の医療活動が禁止されたため、アルメイダも医師活動をやめ、以降は宣教活動に専念し九州各地に赴くこととなった。九州各地を精力的に奔走したアルメイダの移動距離は21,300キロにも及んだとされ、『日本史』を記したルイス・フロイスはアルメイダのことを「不断の移動者」と称賛し、イエズス会本部の記録にも「ヴィヴァ・ローダ（生ける車輪）」と記されている。反面、アルメイダは病気がちだったとされ、大友氏と島津氏が激突した1578年の耳川の合戦では、病に臥していたアルメイダを宗麟が強引に船に乗せて同行させたといわれている。アルメイダが去った後の府内の病院はミゼリコルジアの会員によって維持運営され、アルメイダが養成した日本人医師が西洋医術の施術をはじめとする医療行為を行うようになった。



### 3) 史跡大友氏遺跡の調査と整備、活用の取組

大友氏遺跡は「大友氏館跡」「唐人町跡」「<sup>おくらば</sup>推定御蔵場跡」「旧万寿寺地区」「上原館跡」から構成され、国の史跡として指定されている。史跡の総面積は17.3ヘクタールで、全体の約50%の指定・公有化が完了し、現在は2030年の大友宗麟公生誕500年に向けて大友氏館の整備が進められている。

大友氏の豊後除国後の江戸時代には、大友氏時代の府内の北方、海に面する地に府内城が造られ、城の南側に現在の大分市市街地の骨格となる新たな城下町が造られた。もとの大友氏の城下町はそのほとんどが畑となり、その後は一部に住宅などが建てられたが、大型のビルが建つこともなく地下の遺跡は非常に良好な状態で残された。平成10年に大友氏館南東隅で戦国大名館のものとしては最大級の規模の庭園跡が発見されたことが決め手となり、平成13年に国の史跡に指定。2020年には庭園部分の整備が完成し、一部が公開されている。

大友氏館や府内教会、唐人町などの場所が示されている戦国時代の府内の様子を描いた「府内古図」を見てみると、大友館から教会までは100mも離れておらず、唐人町にいたっては道路を挟んだ至近な場所にあることがわかる。戦国時代において、ヨーロッパの宣教師たちの拠点であった教会や外国人の居住する地を自らの屋敷の近くに配置するというのは異例であり、ここに宗麟の寛容な人柄が垣間見える。

教会があったとされる場所での発掘調査では1570年代ごろのものと考えられる

墓地が見つかっており、当時の一般的な埋葬法である屈葬ばかりでなく、体を仰向けにして腕を交差させた姿で埋葬されたものも発見されている。こうした特徴は、キリシタン大名として知られる高山右近の居城である高槻城のキリシタン墓群と似ていることから、キリシタンの墓であろうと推定されている。

大分市では10年以上の活動実績をもつ大友氏顕彰会などの民間組織とタイアップし、さまざまな活動を行っている。特に早い段階からこれらの民間組織と行政が一丸となりNHKの大河ドラマの誘致を進めるために推進協議会を立ち上げ共に活動を行っている。また、現在は仮施設ではあるが南蛮BVNGO交流館などのガイダンス施設を設置し、今後の本施設の内容や規模、望ましい運営形態などについて検討を行っている。

次世代へのアプローチとして、大分市では平成25年から副読本を作成し市内の小学校6年生児童に毎年配付している。学校には、この副読本を使用した授業を社会科や総合学習の時間などを使って年間必ず3時間行うように依頼している。この取り組みはすでに10年程続けており、その結果、数年毎に市役所で行っている無作為抽出による市民アンケートでは、以前は20%程度であった「大友宗麟の業績について知っている」と答えた10代の人の割合が昨年は60%以上に上昇し、取り組みの成果がようやく目に見えてきたと分析している。また、大分市ではジュニアガイドの育成も行っており、先の副読本を教材に年に1回行っているFUNAIジュニア検定において90点以上の点数を取った小・中学生のうち、希望者をジュニアガイドとして養成している。

2019年のラグビーのワールドカップの際には、子どもたちが自らフリップを作成し、海外からきた観光客へ英語によるガイドを行った。このような体験をした子どもたちの中には、将来文化財や文化に関わる仕事に就きたいと強く希望する子どももいる。満面の笑顔でふるさとの歴史と魅力をガイドする子どもたちに計り知れない希望と期待を感じている。



## ②「不知火美術館・図書館の挑戦 -文化拠点の創造と市民の憩いの場として-」

講師：瀬川 優希氏（カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社 不知火美術館・図書館統括マネージャー）

### 1）はじめに：熊本県は宇城市。人口5.8万人

全国的に人口が減少するなか、市町村だけで公共施設を運営するのは難しくなっている。熊本県宇城市にある不知火美術館・図書館は、市町村による公共施設運営の困難化と建物の利活用を図るため、民間委託という形をとり令和4年の4月にリニューアルオープンした。

宇城市の人口は天草市より2万人ほど少ない5.8万人で、5つの市町村が合併してできた市である。世界遺産の三角西港やデコポンの名産地として知られる。宇城市は熊本市まで車を使えば30分程度で行くことができるなど利便性もよく、熊本市で働く人が多く住んでいる。また、宇城市内よりも熊本市内の高校に通う生徒が多く、7割ほどが市外に在学している。そのため宇城市内での滞在時間が少ない。また、天草市への観光客約400万人のうち、半数ほどが宇城市を通っていることになるが、通過するだけで滞在につながらっていない。



### 2）キーワード①：美術館+図書館の複合型公共施設は、九州ではココだけ！？

#### キーワード②：熊本地震“復興”の拠点を移築し、こどもと<sup>あつし</sup>しょかんへ利活用

不知火美術館・図書館の建物は、日本でも有名な建築家である北川原 温氏が設計したもので、1999年に建てられた。今回のリニューアルでは、建物の外観はそのままに内装のみを改修。また、熊本地震の際に復興拠点として作られたものの、地震から時間が経ちほとんど使われなくなっていた「みんなの家」を一旦壊してできた建材を再利用し、移築という形で子どもたちのための施設「こども絵本のいえ」が建てられた。

建物内は右側が図書館で左側が美術館という構造で、図書館側にはカフェ（スターバックスコーヒー）があり、コーヒーを持ったまま図書館を利用できる。さらに奥に進むと音響が静かになり、落ち着いた環境で勉強や仕事をするができるよう空間分けがされている。一番奥には学習室があり、学生だけでなく社会人の方など多くの利用者でにぎわう。入口から入ってすぐ左手にはミュージアムショップが設けられており、地域のアーティストの作品を応援することを目的に、少ないスペースではあるが販売を行っている。さらに左奥には1室のみの展示室があり、可動式の壁によって空間を自由に分けることができる。令和4年春の企画展では、2人組ユニットアーティストの「KOSUGE 1-16」に依頼し「未完星」というタイトルで展示が行われた。この企画展で作成された巨大なサッカーボードゲームは人が参加することで完成するアート作品で、ボード上に設置された人形の選手がイノシシやシカなどの動物たちや宇城市の名産品

であるミカンの木と共に混成チームを組んだ。ボードゲームの色塗りには市民の方も参加している。また、サッカー選手の巻誠一郎氏を招待しサッカーボードゲーム大会も開催した。

「こども絵本のいえ」には1.1万冊の絵本や知育玩具などが収められ、マットを敷いたスペースでは幼児が膝をついて歩くことができる。館内の壁は、上天草市在住の武内明子氏によって宇城をテーマにした絵が描かれており、絵本の世界に入り込んだ気分を味わうことができる。外の芝生広場では絵本を読んだり遊具で遊ぶことがで



き、「おべんとうタイム」（平日午後12時～13時の間）の時間帯には持ち寄った弁当を食べることもできる。また、定期的にパンマルシェを開催するなど外のスペースを有効活用してイベントを実施している。リニューアルオープン後、それまで年間4万人ほどだった来館者がわずか1ヵ月で5万人に達し、9月末現在で26万人が来館している。

夏の企画展は図書館と美術館が合体した珍しい建物の特徴を生かした、春の展示とは全く異なるテイストの展示を開催。アーティストの中野裕介氏の手によって、<sup>いしむねみちこ</sup>石牟礼道子氏（水俣に関する著書がある）の著書をはじめとする60冊にも及ぶ本から得たインスピレーションをもとに、描いた絵の展示や文字が交差するような世界観が構築され、美術館だけでなく図書館にも作品が飛び出すような個性的な展示となった。

不知火美術館・図書館の運営体制は、カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社（以下「CCC」）が指定管理として美術館・図書館・移動図書館・分館（3館）の運営を行い、CCCの瀬川氏が図書館の館長及び全体の統括マネージャーとして入り、美術館の館長として宇城市の職員が出自している。全国から学芸員や司書などの専門スタッフ8名が集まり、1年程前から宇城市に移住して準備を進めた。また、それまで美術館・図書館で働いていたスタッフも、一旦宇城市の職員を退職した後、CCCに契約社員やアルバイトとして転籍し共に運営を行っている。建物の美術館側のレイアウトは内部をきれいに整えただけでほとんど変えていないが、照明を調光・調色できるライトに変更し、適切にメンテナンスできる体制を整えた。

美術館・図書館の開館に向け、宇城市はどんな場所で、どのような歴史があるのか事前に調査を行った。また、ヒアリングやアンケートの結果をもとに、現在の美術館・図書館の方向性が定められた。

建物の外観は、有名な建築家である北川原温氏によって「不知火現象」をモチーフに建てられた。宇城市周辺にある不知火海上に幻の火が発生する「不知火現象」はいわゆる蜃気楼現象で、古くは『日本書紀』にも記述がある。この現象は30年ほど前まで確認されていたが、建物が増え、町が明るくなったことで最近では見ることができなくな

っている。「不知火現象」という町の文化を残すため、不知火美術館・図書館の外観にモチーフとして取り入れられた。建物全面部のルーバーに太陽の光が反射することで幻の火を表現している。しかし、建築されてから30年程経過していることや、所属する部署の変更などで建築当時の経緯や思いがうまく引き継がれなかったこともあり、このことを知っている人も少なくなっていた。また、併設されている美術館と図書館でそれぞれ担当課がわかれていたため、たとえば図書館の方に美術館の企画展への問い合わせがあったとしても対応できないという状況だった。

開館前のアンケートでは約45%の人が数か月に1回図書館を利用しているという結果が出ており、他の自治体と比べても来館頻度は多いと思われる。Wi-Fi環境の整備やスマートフォンを利用カードの代わりとして使用できるようにすることなど、図書館のサービス拡充にデジタル化を求める意見が多かった。美術館の利用につ

いては、25%の人が数か月に1回利用していると回答したが、40%もの人が全く行かないと回答している。美術館に行かない理由として「そもそも何をしているのかわからない」という答えが見受けられた。希望するイベントとして、写真や園芸、ガーデニングなどのイベントがあれば参加してみたいという回答があった。希望の業務形態は、カフェや喫茶店の併設と答えた人が最も多く、次いで公園の設置、雑貨販売、書店の併設と続いた。子ども向けサービスについては公園の設置を希望する人が多く、子どもが大人の付き添いで過ごせるスペースや大きな声を出しても気にならない空間づくりを求める意見もあった。希望する施設の雰囲気は、ゆっくり過ごせる場所、居心地の良い場所、木々に囲まれて自然を感じることが出来る場所というものが挙げられた。

アンケートの他にも、さまざまな世代・職種の人々を対象に2時間ほどインタビューを行った。結果として、多くの人が休日は熊本市に行っているということ、美術館・図書館を「自分の場所」とあまり感じていないことがわかった。学生は図書館を「子どもの場所」ととらえており、子育て世代は子ども連れでは気軽に行きづらい空間と感じていた。また、町のプレイヤーが高齢化し事業の継続が難しくなっていること、活動の枠組みが旧市町村単位となってしまうこと、熊本地震やコロナウイルスの拡大により活動機会が減少しイベントの開催ができなくなっていることなどの話も挙げられた。これらの結果を踏まえ、宇城の象徴となるものを作ること、多くの市民が身近に感じることが出来るようなイベントやサービスを作ること、だれでも入ることができて居心地が良く、休日を過ごせる場所を作ること为目标に準備を進めた。

リニューアル前は施設の駐車場として利用されていたスペースを、現在はパンマルシェなどの野外イベントや子どもたちが遊べる芝生広場として開放し活用している。また、

図書館カードをスマホで利用できる  
利用者の多いLINEを使用



【機能】

- ・利用カード（マイポータル）
- ・本の検索～予約
- ・予約した本の入荷通知
- ・分館の開館閉館情報
- ・お問い合わせ対応
- ・周辺お店検索

国内  
先導事例

子どもたちや保護者が気兼ねなく来ることができる、「こども絵本のいえ」を設置した。授乳室も完備され幼児連れでも気兼ねなく来館することができる。

館内にカフェを併設し、座席を30席から170席まで増やすことで長く滞在ができるような空間づくりを行い、Wi-Fiや電源なども用意して学生だけでなく社会人も利用しやすい環境に整えた。図書館のハード面だけでなく利用面の強化を図るため、日本で初の取組みとなるLINEと図書カードの連携を行った。これにより、携帯があれば実物のカード不要で図書館の本の貸し出しや本の予約の通知などを受け取ることができる。

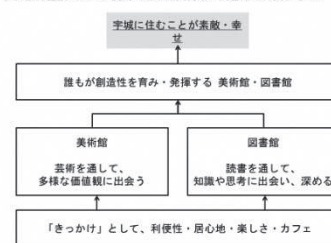
美術館の取組みとしては、今までの鑑賞型中心の展示と異なる体験・参加型の展示を行った。アートになじみのない人でも身近に感じられるよう、アーティストと共に参加できるような活動や映画鑑賞会なども行っている。ミュージアムショップでは、地域の魅力を紹介するため地域のアーティストの作品の販売を行っている。また、美術館の奥にあったアトリエスペースを入口に近いところに移動し、外部からの音を遮断しつつ、ガラス張りのスペース内で、布絵本のボランティアやアトリエ講座などの活動風景を来館した人に知ってもらえる空間を作り上げた。

美術館・図書館の枠にとらわれない取組みも行っている。みらいず設計Lab.との企画では、熊本県内の選抜で選ばれた高校生と共に美術館でファッションショーを行った。また、市民の方と共に行う取組みとして、地元の農家である御船果樹園と協力してマルシェを企画し実施をしている。

### 3) 社会教育施設としての役割（不知火美術館・図書館で目指すもの）

不知火美術館・図書館は、「誰もが創造性を育み、発揮する美術館・図書館」というビジョンのもとに運営を行っている。美術館・図書館の運営を大前提に、アートや図書に触れる機会のない人に対してどのようにアプローチしていくか、ということを大事にしている。利便性や居心地を良くして、来館の「きっかけ」となるように、カフェの併設やマルシェを開催している。その結果、不知火美術館・図書館での風景を市外から来た人が見たときに、「宇城市に住むことって素敵だな」と感じてもらえるようになれば幸いである。

社会教育施設としての役割（不知火美術館・図書館で目指すもの）



### 3. 熊本大学安高啓明研究室による産官学連携事業の紹介

安高啓明（熊本大学大学院人文社会科学研究部准教授）

山田悠太朗（熊本大学大学院社会文化科学教育部 2 年）

牧野寿美礼（熊本大学大学院社会文化科学教育部 1 年）

#### はじめに

本事業は、天草市立天草キリシタン館常設展示室入り口において、熊本市に本社を置く（株）ツカサ創研が製作した展示ケースに、熊本大学安高啓明研究室が所有する歴史資料をテーマに応じて展示するものである。本事業は2016年12月から始まり、年に1～2回のテーマ展示を行なっている。また、本年は天草市立ロザリオ館企画展示室においても企画展を開催し、関連イベントとして講演会やギャラリートークを実施した。さらに、企画展にあわせた図録も作成、刊行している。

本事業の趣旨は、大学による研究成果の発信と地域貢献にあるとともに、将来学芸員への就業を目指す院生・学生の実践教育の機会とすることである。博物館での展示制作を学生主体で行ない、学芸員の業務の経験を積んでいる。また、（株）ツカサ創研は安高研究室と協議してケースを製作、無償で提供してくれたが、これは博物館関連業者としての社会貢献にほかならない。本事業を通して、企業メセナとしての活動を来館者に発信し、博物館関係者にもケース製作の技術が伝わる機会になるものと考えている。そして、博物館活動の柱である調査研究を安高研究室でバックアップすることで、キリシタン館・ロザリオ館における来館者サービスの向上につなげることができる。自治体・企業・大学の三者にとってトリプル・ウィンの関係を築く事業として展開している。

#### 令和4年度の展示内容

キリシタン館では、令和4（2022）年2月24日から開催していた「大浦天主堂 今昔—日本の開国とキリスト教—」に引き続き、令和4年11月20日からは、「宗門改のあれこれ—江戸時代の「戸籍チェック」、—」を開催した。江戸幕府が行なった禁教政策の一つである宗門改に注目し、熊本と大坂の宗門改帳を取り上げている。宗門改では、定期的に寺檀関係を調査することで人々がキリシタンを確認していた。宗門改帳は戸籍の役割を付帯する宗門人別改帳へ変化していったが、その内容や形態は地域によって異なっており、本テーマ展示では熊本と大坂の宗門改帳を取り上げ、その実態を紹介した。

ロザリオ館では、令和4年11月1日から令和5（2023）年2月28日まで企画展「潜伏キリシタン社会と「類族」、」を開催した。江戸時代の高浜村（現天草市天草町）におけるキリシタン管理の実態を通じて、潜伏キリシタン社会の構造を明らかにすると

ともに、かつてキリシタンだった者の子孫である「類族」の存在形態や管理体制を紹介している。令和2（2020）年に上田家文書の調査で発見されたキリシタンや類族に関する資料22点のうち6点を用いており、天草におけるキリシタン研究の最新成果を公表することができた。企画展とあわせて図録を刊行するとともに、令和4年11月19日にはロザリオ館内映像ホールにて講演会「古文書から読み取るキリシタンの歴史」を開催、参加した市民を対象としたギャラリートークも行なった。

## 活動内容

キリシタン館でのテーマ展示では、教員の与えたテーマと資料をもとに、学生たちで解説文を考え、解説パネルや配布資料を作成している。キャプション製作では、展示構成を立案後、展示する資料2点についての解説文を作成した。あわせて、資料について補足説明するパネルの作成にも取り組み、来館者に足を留めてもらえるよう工夫した。限られた文字数での端的な解説文の作成は難しかったが、学生同士で相談しながら、来館者に資料の意義や面白さを感じてもらえるよう取り組んだ。

また、より深く学べるコンテンツづくりを目標として、展示には収められなかった調査成果もふまえた配布資料を作成している。展示資料の写真も掲載し、館外でも展示の雰囲気を楽しんでももらえるよう意識した。

一方、ロザリオ館でも上田家文書の調査と併行して企画展の制作に取り組んだ。ロザリオ館で習得してきたパネル制作のノウハウや、資料を「魅せる、ための展示スキルを活かして取り組むとともに、学生にとっては初めての経験となる図録の制作も行なった。

さらに、企画展の関連イベントとして講演会・ギャラリートークを開催し、学生も自らが担当した分野に関する発表を行なった。静物である展示資料を歴史の流れのなかで解説することに試行錯誤しながら、寄せられた質問に回答し、市民に寄り添った活動とすることができたと考える。

このように、本年度も、学芸員として持つべきスキルや知識、地域貢献の姿勢を実践的に学びながら活動することができた。特に、ロザリオ館において図録制作やギャラリートークに携わったことは、学生にとって学芸員の業務を肌で実感することのできる貴重な経験となった。大学構内での学生の研究活動が社会とつながり、市民の要望に応えられていることに対する充実感を味わうことができた。

今後は、市民や観光客が市内の文化財に関心を持ち、キリシタン資料館に足を運ぶきっかけとなる事業展開を支えられるよう努力するつもりである。また、学生視点の発想によって市民が身近に感じる活動となるよう継続して取り組んでまいりたい。私たちの活動が、来館者の楽しみや新しい発見に微力ながら役立つことができれば幸いである。

#### 4. 令和4年度天草市立キリシタン資料館運営委員会報告

キリシタン資料館運営委員会委員長 安高 啓明

本年度のキリシタン資料館運営委員会（以下、運営委員会とする）は、第1回が令和4（2022）年7月28日に本庁3階第1会議室1・2、第2回が令和5（2023）年1月30日に本庁3階第2会議室において全委員の参加（林田龍太副委員長、関根浩子委員、里村真理委員、大平宏委員）で開催された。本委員会の構成員としては、初めてとなる運営委員会のため、天草市観光文化部職員を含めた自己紹介の後に協議を進行した。各委員会の協議事項は、下記の通りである。

第1回運営委員会では、（1）各資料館の概要、天草市立キリシタン資料館条例等について、（2）令和3年度事業報告と令和4年度事業計画について、（3）キリシタン資料館整備活用計画について、（4）資料の購入について、以上4項目について協議された。（1）については条例の文言の確認がなされ、（2）では、常設展示の更新スパンや方向性の決定プロセス、企画展の考え方について議論された。また、（3）については、収集方針の確認と市の対応についての説明、（4）については、資料購入の考え方について協議された。その他の事項として、県が導入している「ポケット学芸員」の状況の説明、情報共有がなされた。

第1回運営委員会の総括として、主要な論点を挙げると、まず、キリシタン資料館として、天草キリシタン館、天草ロザリオ館、天草コレジヨ館、崎津資料館みなと屋が一本化されたものの、全体的なマンパワーが不足していることが指摘された。世界文化遺産に登録されて以降、新たな調査成果や実績がない状況を受けて、マンパワーの不足、さらには、調査研究体制の脆弱性が指摘された。

調査研究の成果のアウトプットとしてキリシタン資料館各館の活動強化が求められた。そして、常設展示のリニューアルに向けた取り組みの報告がなされたものの、これに至るプロセスが不十分であり、キリシタン資料館の一体的な方向性を定めた上で進めていく必要性が確認された。常設展示は天草市の公式見解となるということを再度確認、以降、リニューアルに向けた協議体が必要であるとの提起がなされた。各館に常勤学芸員がいないからこそ、情報を共有し、展示解説の担保を図っていくべきとの意見が出された。

第2回運営委員会では、（1）令和4年度事業経過報告等について、（2）令和5年度事業計画等について、（3）整備活用計画の取組状況について、（4）キリシタン資料館の資料管理について、以上4項目について協議された。（1）については、各館の事業報告を受けてイベント実施形態の確認がなされた。（2）では、各館の次年度計画の説明、その内容の確認と方向性について質疑応答があった。（3）では、次年度以降の採用人事の方向性、その配置、職種の確認がなされ、（4）では、資料収集方針と台

帳に関する意見が出された。その他の事項として、市議会での一般質問の説明がなされた。

第2回運営委員会を総括すると、第1回運営委員会で出されたマンパワー不足の点を新規採用することで補う方向性が出された。職員不足が続いているなかで、正規と非正規の双方から補填していく意向が示されたが、委員会としては強く正規学芸員を求めた。その際の専門性について、どの分野の補充を図るか、研究職か教育職かも含めて検討する必要があるのではないかという意見が出された。

また、事業計画についても各館でバラツキがみられ、次年度は企画展を見送り資料整理にあたる旨が示された。しかし、世界文化遺産に登録されて5年となる節目になることを考慮して、企画展を開催すべきではないかという意見が出され、課内の検討事項とされた。なお、各館で実施することが可能なイベントについては、前向きに取り入れることを検討するように提起された。整備活用計画について、“寄託”資料の考え方が検討され、借用料の取り扱いを含めて基準を作るべきという意見が出された。その上で資料台帳案が出され、現在運用されている博物館からの事例が紹介され、より管理しやすく、更新性を兼備したものを作るよう具体的な案が示された。

他の自治体や博物館が先行して取り入れている副読本の作成について説明された。天草市域の小中学校を対象としたもので、地元住民への世界文化遺産、天草キリシタン史についての理解を深めるために必要であると委員会でも意見が出され、事務局からは運営委員会構成員による監修等の依頼がなされた。少しずつコロナ禍からの脱却傾向が見られる中、崎津資料館みなど屋の入館者数が減少している報告があった。有料化が原因のひとつという見方が示されたが、改善するためには有料への対価を求める顧客ニーズに応える努力が必要と意見が付され、引き続き推移を検証するよう提起された。

令和4年度のキリシタン資料館運営委員会は、新たな委員会組織として開催される初めてのものだった。大学・博物館・学校の有識者によって構成された本委員会では、まず、各委員に現状を把握してもらい、天草市が抱える課題を抽出してもらった。その共有意識のもとでその解決に向けた前向きな意見が出され、事務局からは2回目にその具体的案がいくつか示された。世界文化遺産に登録されて5年を迎えようとする中で、これまで未着手だった検討課題を一つずつ解決できるよう、委員会から意見が出され、その具体的なプロセスを示すよう意見があがった。コロナ禍からの脱却見据えた取り組み、さらにはキリシタン資料館となったことによる利点を活かしてきていない現状も示唆され、世界文化遺産との関連を含めた取り組みを着実に実施していくよう求めて閉会した。

## 5. 天草市立キリシタン資料館条例

（設置）

第1条 天草におけるキリシタンの歴史と文化に関する調査研究を行うとともに、これらに関する資料の収集並びに保存・展示及びこれらに関する情報の発信及び啓発を行うことにより、学術文化の発展並びに地域及び観光の振興に寄与するため、天草市立キリシタン資料館（以下「キリシタン資料館」という。）を設置する。

（名称及び位置）

第2条 キリシタン資料館の名称及び位置は、次のとおりとする。

| 名称        | 位置                |
|-----------|-------------------|
| 天草キリシタン館  | 天草市船之尾町19番52号     |
| 天草ロザリオ館   | 天草市天草町大江1749番地    |
| 天草コレジヨ館   | 天草市河浦町白木河内175番地13 |
| 崎津資料館みなと屋 | 天草市河浦町崎津463番地     |

（職員）

第3条 キリシタン資料館に館長その他必要な職員を置く。

（休館日）

第4条 キリシタン資料館の休館日は、次のとおりとする。ただし、市長は、必要があると認めるときは、これを変更することができる。

| 名称        | 休館日                                                                               |                      |
|-----------|-----------------------------------------------------------------------------------|----------------------|
| 天草キリシタン館  | 毎週火曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは、その日後において最も近い休日でない日） | 1月1日並びに12月30日及び同月31日 |
| 天草ロザリオ館   | 毎週水曜日（その日が休日に当たるときは、その日後において最も近い休日でない日）                                           |                      |
| 天草コレジヨ館   | 毎週木曜日（その日が休日に当たるときは、その日後において最も近い休日でない日）                                           |                      |
| 崎津資料館みなと屋 | 無休                                                                                |                      |

(利用時間)

第5条 キリシタン資料館の利用時間は、規則で定める。

(利用の制限)

第6条 市長は、キリシタン資料館を利用しようとする者が次のいずれかに該当するときは、キリシタン資料館の利用を許可しないことができる。

- (1) その利用が公の秩序を乱し、又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。
- (2) その利用が集团的に又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になると認めるとき。
- (3) その利用がキリシタン資料館の施設又はその附属設備を損傷し、又は滅失するおそれがあるとき。
- (4) 前3号に掲げるもののほか、キリシタン資料館の管理運営上支障があるとき。

(観覧料)

第7条 キリシタン資料館の観覧料は、別表のとおりとする。

2 前項の観覧料は、前納するものとする。ただし、市長が特別の理由があると認めるときは、観覧料を後納させることができる。

(観覧料の減免)

第8条 市長は、特に必要があると認めるときは、観覧料を減額し、又は免除することができる。

(指定管理者による管理)

第9条 キリシタン資料館の管理は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項の規定により、市長が指定するもの（以下「指定管理者」という。）に行わせることができる。

2 前項の規定によりキリシタン資料館の管理を指定管理者に行わせる場合にあつては、指定管理者は、次に掲げる業務を行うものとする。

- (1) キリシタン資料館の施設に係る管理及び運営に関する業務
- (2) 前号に掲げるもののほか、市長が必要があると認める業務

3 第1項の規定によりキリシタン資料館の管理を指定管理者に行わせる場合は、第4条ただし書中「市長は、必要があると認めるときは、」とあるのは「指定管理者は、必要があると認めるときは、市長の承認を得て」と、第6条及び第7条第2項中「市長」とあるのは「指定管理者」と読み替えるものとする。

(利用料金)

第10条 市長は、第7条の規定にかかわらず、前条第1項の規定によりキリシタン資料館の管理を指定管理者に行わせる場合には、当該指定管理者にキリシタン資料館の利用に係る料金（以下「利用料金」という。）を収受させることができる。

2 利用料金の額は、別表に定める額を上限として、指定管理者が市長の承認を得て定める額とする。

(利用料金の減免)

第11条 指定管理者は、前条の規定により利用料金を当該指定管理者の収入として収受させる場合に限り、市長の承認を受け、利用料金を減額し、又は免除することができる。

(損害賠償)

第12条 利用者は、キリシタン資料館の施設又はその附属設備に損害を与えた場合において、原状回復ができないときは、市長が相当と認める損害額を賠償しなければならない。

(運営委員会の設置)

第13条 キリシタン資料館の適正な運営を図るため、天草市立キリシタン資料館運営委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(所掌事務)

第14条 委員会は、キリシタン資料館の管理運営に関し、市長の諮問に応じて、次に掲げる事項について審議し、市長に対し答申する。

- (1) キリシタン資料館の運営並びに資料の収集、保管及び展示に関すること。
- (2) 前号に掲げるもののほか、キリシタン資料館の運営を円滑に行うために必要な事項に関すること。

(組織)

第15条 委員会は、委員10人以内をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 識見を有する者
- (2) 学校教育及び社会教育に係る者
- (3) 観光振興及び地域振興に係る者
- (4) 前3号に掲げるもののほか、市長が適当と認める者

(委員の任期) 第16条 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合の補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任することができる。

(委員長及び副委員長)

第17条 委員会に委員長及び副委員長各1人を置く。

2 委員長及び副委員長は、委員の互選により定める。

3 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第18条 委員会の会議は、委員長が招集する。

2 委員長は、会議の議長となる。

3 委員会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。

4 委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(委任)

第19条 キリシタン資料館の管理運営に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、令和4年4月1日から施行する。

(天草市非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正)

2 天草市非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例（平成18年天草市条例第40号）の一部を次のように改正する。

別表天草キリシタン館長の項中「天草キリシタン館長」を「キリシタン資料館長」に改める。

(天草市立天草キリシタン館条例等の廃止)

3 次に掲げる条例は、廃止する。

(1) 天草市立天草キリシタン館条例（平成18年天草市条例第113号）

(2) 天草市立天草コレジヨ館条例（平成18年天草市条例第114号）

(3) 天草市立天草ロザリオ館条例（平成18年天草市条例第115号）

(4) 天草市立天草玩具資料館条例（平成18年天草市条例第116号）

(5) 天草市崎津資料館みなと屋条例（平成28年天草市条例第37号）

別表（第7条関係）

| 展示の種別 | 区分        | 観覧料（各館1人1回につき）           |      |            |          |      |            |
|-------|-----------|--------------------------|------|------------|----------|------|------------|
|       |           | 個人                       |      |            | 20人以上の団体 |      |            |
|       |           | 一般                       | 高校生  | 小学生<br>中学生 | 一般       | 高校生  | 小学生<br>中学生 |
| 常設展   | 天草キリシタン館  | 300円                     | 200円 | 150円       | 240円     | 160円 | 120円       |
|       | 天草ロザリオ館   | 300円                     | 200円 | 150円       | 240円     | 160円 | 120円       |
|       | 天草コレジヨ館   | 300円                     | 200円 | 150円       | 240円     | 160円 | 120円       |
|       | 崎津資料館みなと屋 | 100円                     |      |            | 80円      |      |            |
| 特別展   | 全館        | 展示に要する経費を勘案し、市長がその都度定める額 |      |            |          |      |            |

（備考）キリシタン資料館を利用する者が、最初の利用日から7日以内にキリシタン資料館を3館以上利用する場合の常設展の観覧料は、この表に定める観覧料の金額にかかわらず、次に掲げる利用者の区分に応じ、(1)から(3)までに定める金額とすることができる。

- (1) 一般 600円（20人以上の団体にあつては、1人につき500円）
- (2) 高校生 400円（20人以上の団体にあつては、1人につき300円）
- (3) 小学生及び中学生 300円（20人以上の団体にあつては、1人につき250円）

**天草市立キリシタン資料館 年報**  
(天草キリシタン館・天草ロザリオ館・天草コレジヨ館・崎津資料館みなと屋)  
**No.4【2022年度】**

編集・発行 天草市観光文化部文化課  
世界遺産・キリシタン資料館係  
☎0969-32-6784  
〒863-8631 熊本県天草市東浜町8-1

天草キリシタン館  
☎0969-22-3845  
〒863-0017 熊本県天草市船之尾町19-52

天草ロザリオ館  
☎0969-42-5259  
〒863-2801 熊本県天草市天草町大江1749

天草コレジヨ館  
☎0969-76-0388  
〒863-1215 熊本県天草市河浦町白木河内175-13

崎津資料館みなと屋  
☎0969-75-9911  
〒863-1404 熊本県天草市河浦町崎津463

発行日 2023年6月30日

印刷 イナガキ印刷  
☎0969-23-2066  
〒863-0021 熊本県天草市港町13-20

